

# 2020年3月期決算 投資家向け説明会

2020年5月20日

ソフトバンクグループ株式会社



## 免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、いかなる法域においても、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成するものではなく、またいかなる投資勧誘とみなされるものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデル及び戦略の成功、当社グループの事業に影響を与える金融市場及び外国為替の世界的な政治的及び経済的傾向及び変動、当社グループの経営陣の主要メンバーに関する不測の事態、子会社、関連会社及び合併会社に対する当社グループの投資に帰因するリスク、技術及びビジネスモデルの変化に対応する当社グループの能力、競争及び競争的要因、受容可能な条件で十分な資金を保証する当社グループの能力、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピー及びエスピー・デルタ・ファンド（ジャージー）エル・ピーを含むSBファンド（以下に定義されます。）並びにこれらに対する当社グループの投資及びその資産の譲渡に影響を与える要因、当社グループの通信事業（通信ネットワーク容量、他社の管理及び資産への依存並びに電磁波に伴う健康リスクに関する規制の影響を含みます。）に関するリスク、再生可能エネルギー事業に関するリスク、法律、規制及び法制度並びにそれらの違反に起因する行政処分その他命令の変更、会計制度及び税制の変更、当社グループの事業及び投資のグローバル性に起因するカントリーリスク、知的財産に関する問題、情報漏洩及びセキュリティ、人的ミスその他要因によるサービスの停止又は質の低下、自然災害、事故その他予測不可能な事由、米国その他の地域における国家安全保障政策、訴訟、スプリントとTモバイルの合併案に関する問題、並びにその他の要因を含みこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、功績又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、功績又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、功績又は財務状況に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」([https://group.softbank/ir/investors/management\\_policy/risk\\_factor](https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor))をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであると保証するものではなく、実績、業績又は功績は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依存してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想を示すものではなく、その推定を示すものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性について保証するものではありません。

## 商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

## 重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引を決定する際に依存してはなりません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在に、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引法（以下「証券取引法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引法ルール12g3-2(b)に従って証券取引法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に記載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を負うものではないことを表明します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

## 本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供のみを目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はソフトバンクグループ株式会社の子会社（以下「SBファンド運用会社」といい、SBインベストメント・アドバイザー（UK）エル・ティー・ディー及びその関連会社を含みます。）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」といい、ソフトバンク・ビジョン・ファンド・エル・ピーを含みます。）のリミテッド・パートナーシップ持分若しくは同等の有限責任持分の売却の申込み若しくは購入の申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依存してはなりません。

疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、SBファンド運用会社により運用される従前のファンドであり、投資家に対して販売されていません。SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮すべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する言及は、それに含まれる範囲で、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明するためだけに述べられたものであり、いずれか特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドの各投資の投資パフォーマンスは異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はソフトバンクグループ株式会社が、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

## 本資料における為替換算レート

期中平均レート	FY18/Q1	FY18/Q2	FY18/Q3	FY18/Q4	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4
1米ドル	108.71	111.55	112.83	110.46	110.00	107.70	108.98	109.22
1英ポンド	147.54	145.84	144.48	143.99	140.88	132.73	139.55	140.20
1人民元	16.97	16.40	16.31	16.37	16.13	15.37	15.46	15.56
期末レート	2018/6月末	2018/9月末	2018/12月末	2019/3月末	2019/6月末	2019/9月末	2019/12月末	2020/3月末
1米ドル				110.99				108.83
1英ポンド				144.98				133.32
1人民元				16.47				15.31

## 略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SVF or ソフトバンク・ビジョン・ファンド	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
WeWork	The We Company

**経理編**

連結業績概況	P 2
報告セグメントの変更	P 3
スプリント/Tモバイル合併と連結業績への影響	P 4
WeWorkについて	P 5
WeWork投資用100%子会社からWeWorkへの投資	P 6
SVFからWeWorkへの投資	P 8
連結P/L総括 IFRSベース	P 9
連結B/S総括 IFRSベース	P 10
連結C/F総括 IFRSベース	P 13
SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益	P 14
税率差異	P 15
繰越欠損金(2020年3月末現在)	P 16
Appendix	P 17

**財務編**

コロナ禍における他社の状況	P 2
SBGの財務状況	P 3
保有株式価値	P 5
2008年金融危機時との比較	P 6
財務指標	P 7
足許の市場環境に対する対応	P 8
4.5兆円プログラム	P 9
4.5兆円プログラムの進捗	P 10
保有株式の株価推移	P 11
保有株式の構成	P 12
スプリントとTモバイルの合併	P 13
SVF1 投資資産の公正価値(SBG連結)	P 14
SVF1 上場銘柄	P 15
2019年度の総括	P 16
SBG単体 有利子負債	P 17
SBG単体 手元流動性	P 18
手元流動性	P 19
SBG単体 純有利子負債	P 20
LTV推移	P 21
社債償還スケジュール	P 22
FY2020 財務戦略	P 23
財務方針の堅持①	P 24
財務方針の堅持②投資先サポートの方針	P 25
市場環境に応じた機動的な財務運営	P 26
目指すべき財務運営 (イメージ)	P 27
Appendix	P 28

**SoftBank Vision Fund | Update**

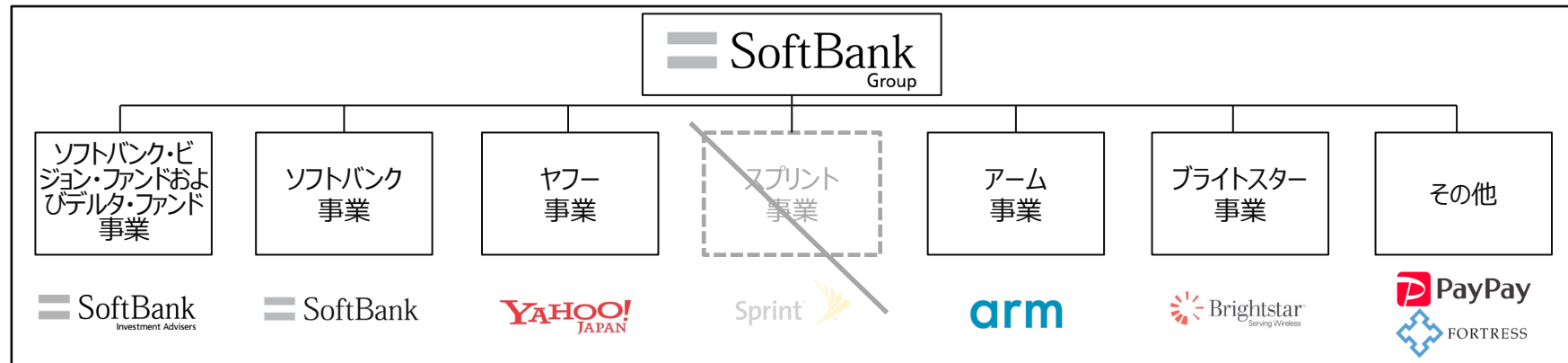
Important Information	P 2
Topics	P 4
Progress & Highlights	P 5
Performance & Impact on SoftBank Group	P 18
In Focus: Built For Resilience	P 22

# 經理編

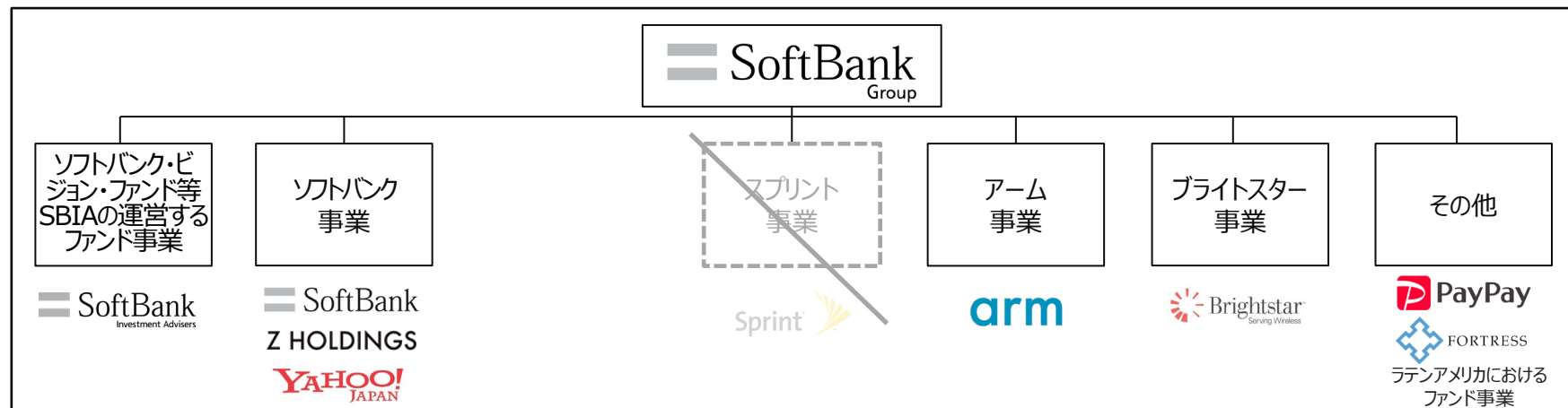
(億円)	FY18	FY19	増減額	増減率
売上高	60,935	61,851	916	1.5%
営業利益	20,736	-13,646	-34,382	-
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	14,112	-9,616	-23,728	-

- SBKKによるヤフー(現Zホールディングス)子会社化によりセグメント区分を変更
- 「ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業」にセグメント名称を変更
- スプリント事業を非継続事業に分類し報告セグメントから除く

FY18



FY19~



## 合併の完了

合併の完了により、2020年4月1日から

- ✓ スプリントは当社の子会社でなくなった
- ✓ 新Tモバイル<sup>※1</sup>は当社の持分法適用関連会社に
- ✓ 当社は新Tモバイルの株式約24%<sup>※2</sup>を保有

## FY19: 非継続事業への分類

- **純損益**: 継続事業と区分し、FY19より「非継続事業からの純損益」として表示。  
FY18も遡及修正
- **資産と負債**: FY19末に「売却目的保有に分類された資産と負債」として表示

## FY20: 支配喪失利益の計上

- FY20Q1、支配喪失利益を「非継続事業からの純損益」に計上見込み
- 計上額は、新Tモバイル株式の公正価値<sup>※3</sup>と、スプリントの当社連結簿価との差額の見込み

※1 統合後の新会社であるT-Mobile US, Inc.

※2 完全希薄化ベース

※3 取得した新Tモバイル株式304,606,050株と一定の条件を満たした際に取得する48,751,557株の2020年4月1日時点の公正価値合計



## WeWork全体の公正価値

- 73億米ドル(2019年12月末)から29億米ドル(2020年3月末)へ大幅に下落
- 公正価値はインカム・アプローチ(割引CF法)で計算
- 大幅な下落は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、1)類似公開企業の株価下落を考慮し継続価値(Terminal Value)算出時のマルチプルを大幅に引き下げ、2)上場されているWeWork Senior Unsecured Noteの価格変動を考慮し割引率を引き上げ、による

## 2019年10月に当社<sup>※1</sup>とWeWorkが合意した内容とその進捗<sup>※2</sup>

	内容	進捗
①15億米ドルの既存コミットメント	当初行使価格110.0米ドル/株を11.60米ドル/株に引き下げ、早期支払い	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2019年10月、15億米ドルを全額払込み</li> <li>• 2019年11月に2億米ドル、2020年4月に残り13億米ドルをそれぞれWeWork優先株式に転換済</li> </ul>
②公開買付け	最大30億米ドルを買付価格19.19米ドル/株で公開買付け	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2019年11月に公開買付けを開始</li> <li>• 期限の2020年4月1日までに完了に必要な条件のうち複数 が充足されず、当該時点で公開買付けを取りやめ</li> </ul>
③クレジットサポートとWeWork発行債券の買い受け	a)金融機関から対WeWork支払保証枠17.5億米ドルへのクレジットサポート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2019年12月にa)とb)に関する契約を締結</li> <li>• a)とb)の契約対価として0.01米ドル/株で優先株式に行使可能なワラントを取得済も、行使無し<sup>※3</sup></li> <li>• b)の発行実績無し<sup>※4</sup></li> </ul>
	b)無担保債券 最大22億米ドル	
	c)担保付シニア債券 最大11億米ドル	
④SVF保有JV株式の交換	SVF保有のWeWork JV株式をWeWork優先株式に交換	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2020年4月、WeWork Asia株式を11.60米ドル/株で交換完了</li> <li>• WeWork China株式の交換は協議継続中<sup>※4</sup></li> </ul>

※1 ①～③はWeWork投資用100%子会社、④はSVF 50%以上となる予定 ※2 ①～④の完了後(取りやめた②公開買付けを除く)、当社のWeWorkの経済的持分比率(完全希薄化後; SVF持分含む)は

※3 2020年5月18日現在

※4 2020年3月31日現在

# WeWork投資用100%子会社からWeWorkへの投資 -1

2020年3月末現在

(百万米ドル)

投資種別	累計 投資額	累計 損益	連結B/S 計上科目	FY19末 帳簿価額	連結P/L 計上科目	FY19連結P/L計上損益額						
						Q1	Q2	Q3	Q4	合計		
普通株式	4,500	△3,663	投資有価証券	-	FVTPLの金融商品から生じる損益	内 訳 省 略		△769	-	-	△417	
			持分法で会計処理されている投資	14	持分法による投資損益		-	△29 (※1)	△11 (※1)	△40 (※1)		
					その他の営業外損益		-	△78 (※2)	△35 (※2)	△113 (※2)		
優先株式		投資有価証券	823		△2,901		524	△533	△3,075			
15億米ドル分 支払い済 コミットメント <small>(行使価格を110.00米ドル→11.60米ドル/株に引き下げた上で 2019年10月30日に行 使済)</small>	行使済	転換後 (※3)	200	△138	投資有価証券		62	FVTPLの金融商品から生じる損益	-	△51	△87	△138
		転換前 (※4)	1,300	△894	その他の金融資産		406		-	△331	△563	△894
		行使前	-	-	デリバティブ金融負債	-	デリバティブ関連損益	△1,011 (※5)	1,196 (※5)	-	-	
行使価格 0.01米ドル/株 のワラント	行使前	-	△703 (※6)	デリバティブ金融資産	165 (※6)	デリバティブ関連損益	-	△155 (※6)	△548 (※6)	△703 (※6)		
合計	6,000	△5,398		1,470		2	△4,681	1,076	△1,777	△5,380		

(※1) 2019年10月30日にWeWorkが当社の関連会社となったため、同日から2020年3月末までの純損失を普通株式持分（希薄化前ベース：2.75%（2020年3月末現在））に応じて取り込んでいる。

(※2) 普通株式の公正価値の大幅な減少に伴う減損損失

(※3) 2019年11月に優先株式に転換した2億米ドル分

(※4) 必要な規制当局の承認を経て優先株式に転換予定の13億米ドル分の投資の前払い金。2020年4月に優先株式に転換済み。

(※5) WeWork投資用100%子会社は、2020年4月に優先株式に転換されるワラント（15億米ドルの未実行のコミットメント）を保有していたため、FY18末からFY19Q2末までの当該ワラントの累計評価損1,196百万米ドルをFY19Q2末の連結B/Sにデリバティブ金融負債として計上し、FY19Q2累計期間（2019年9月30日に終了した6か月間）の連結P/Lにデリバティブ関連損失として計上したが、当該コミットメント実行義務の契約条件を変更の上、2019年10月30日に15億米ドルを払い込んだことから、FY19Q3末に当該デリバティブ金融負債を全額取り崩した。

(※6) 当社はクレジットサポートおよび無担保債券の買い受けコミットメントの対価として1株当たり0.01米ドルで優先株式に転換可能なワラントを取得しており、契約時に当該ワラントの公正価値868百万米ドルを連結B/Sの「デリバティブ金融資産」に計上した。その後、主に、当社評価におけるWeWork株式全体の公正価値が78億米ドル（2019年9月末）から73億米ドル（2019年12月末）、29億米ドル（2020年3月末）に下落したため、行使価格0.01米ドル/株のワラントに係るデリバティブ関連損失を計上した。

## 金融保証契約とローンコミットメントに係る負債

2020年3月末現在

(百万米ドル)

投資種別	累計投資額	累計損益	連結B/S計上科目	FY19末帳簿価額	連結P/L計上科目	FY19連結P/L計上損益額				
						Q1	Q2	Q3	Q4	合計
金融保証契約に係る負債	-	△459	その他の金融負債	819	その他の営業外損益	-	-	-	△459 (※)	△459 (※)
ローンコミットメントに係る負債	-	△826	その他の金融負債	1,334	その他の営業外損益	-	-	-	△826	△826

- ✓ WeWorkへの金融保証契約とローンコミットメントは金融負債に計上
- ✓ ①償却累計額を控除した金額、②予想信用損失のいずれか高い方で測定：**FY19末、WeWork社債の市場利回りの上昇等の信用リスクの増加を②予想信用損失の計算に反映**

- ②予想信用損失が①当初認識額から償却累計額を控除した金額を上回り、以下の損失を計上
- ✓ 金融保証契約への損失評価引当金繰入額：△479百万米ドル
  - ✓ ローンコミットメントへの損失評価引当金繰入額：△826百万米ドル

# SVFからWeWorkへの投資

2020年3月末現在

(百万米ドル)

投資先	投資種別	累計投資額	累計損益	連結B/S計上科目	FY19末帳簿価額	連結P/L計上科目	FY19連結P/L計上損益額				
							Q1	Q2	Q3	Q4	合計
WeWork	普通株式 優先株式	3,000	△2,477	FVTPLで会計処理されているソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンドからの投資	523	ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンドからの営業利益	△32	△3,043	40	△472	△3,507
WeWorkの 関係会社3社 (合計)	普通株式 優先株式	1,250	△835		415		△23	△395	△64	△593	△1,075
	合計	4,250	△3,312		938		△55	△3,438	△24	△1,065	△4,582

P/L項目	FY18	FY19	増減
<b>継続事業</b>			
売上高	60,935	61,851	916
営業利益 (SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益を除く)	8,170	5,667	-2,503
SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益	12,566	-19,313	-31,879
<b>営業利益</b>	<b>20,736</b>	<b>-13,646</b>	<b>-34,382</b>
財務費用	-3,419	-3,009	+410
持分法による投資損益	+3,201	+6,387	+3,186
持分変動利益	+441	+3,398	+2,957
為替差損益	+109	-111	-220
デリバティブ関連損益	+1,584	-718	-2,302
アリババ株式先渡売買契約決済益	-	+12,185	+12,185
FVTPLの金融商品から生じる損益	+368	-6,685	-7,053
SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分の増減額	-5,862	+5,409	+11,271
その他営業外損益	-332	-2,856	-2,524
<b>税引前利益</b>	<b>16,827</b>	<b>355</b>	<b>-16,472</b>
法人所得税	-2,370	-7,977	-5,607
<b>継続事業からの純利益</b>	<b>14,457</b>	<b>-7,622</b>	<b>-22,079</b>
<b>非継続事業</b>			
非継続事業からの純利益	90	-386	-476
<b>純利益</b>	<b>14,546</b>	<b>-8,008</b>	<b>-22,554</b>
<b>親会社の所有者に帰属する純利益</b>	<b>14,112</b>	<b>-9,616</b>	<b>-23,728</b>

(億円)

FY18 : Arm Chinaの合併事業化により、子会社の支配喪失に伴う利益1,763億円計上

### SVF等SBIAの運営するファンドからの営業利益

**-1兆9,313億円 (YoY 3兆1,879億円減少)** 詳細p14参照

- ・Uber、WeWorkと関係会社3社への投資の公正価値が減少
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴いFY19Q4にその他投資先の公正価値の合計が大幅に減少

### 財務費用 -3,009億円 (YoY 410億円減少)

### 持分法による投資損益 +6,387億円 (YoY 3,186億円増加)

アリババ: 持分法投資利益 6,601億円 (YoY 3,215億円増加)

アリババ: Ant Financial株式取得に伴う利益の増加 +2,865億円

### 持分変動利益 +3,398億円 (YoY 2,957億円増加)

アリババ: 2019年11月のアリババ香港証券取引所上場に伴う新株発行など +3,319億円

### デリバティブ関連損益 -718億円 (前期は 1,584億円の利益)

WeWork: 優先株式に転換可能なワラントの公正価値の減少 -763億円 詳細p7参照

### アリババ株式先渡売買契約決済益 1兆2,185億円

### FVTPLの金融商品から生じる損益 -6,685億円 (YoY 7,053億円減少)

WeWork: 投資の公正価値減少 -4,885億円 詳細p6参照

### その他の営業外損益 -2,856億円 (YoY 2,524億円減少)

・WeWork: 予想信用損失の増加により金融保証契約で479百万米ドル(523億円)、ローンコミットメントで826百万米ドル(902億円)の損失評価引当金繰入額をそれぞれ計上 詳細p7参照

・OneWeb: 当社持分法適用関連会社OneWebが米国連邦破産法11条に基づく手続きを申請したため、持分法投資の減損損失492億円、貸付金への貸倒引当金659億円をそれぞれ計上

詳細は決算短信p13参照

### 非継続事業からの純利益 -386億円

FY19のスプリントの純損失を計上

※+ : 利益にプラス、- : 利益にマイナス

# 連結B/S総括 IFRSベース -1

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2020/3月末	増減
流動資産		77,580	156,369	+78,789
	現金及び現金同等物	38,585	33,690	-4,895
	その他の流動資産	7,666	4,610	-3,056
	売却目的保有に分類された資産	2,242	92,360	+90,118
		<b>283,385</b>	<b>216,203</b>	<b>-67,182</b>
非流動資産	有形固定資産	40,707	12,645	-28,062
	使用権資産	-	12,937	+12,937
	のれん	43,215	39,982	-3,233
	無形資産	68,922	19,860	-49,062
	契約獲得コスト	3,841	2,120	-1,721
	持分法で会計処理されている投資	26,410	32,404	+5,994
	FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資	71,156	68,922	-2,234
	うち、SVFとデルタ・ファンド	71,156	66,817	-4,339
	投資有価証券	9,246	12,115	+2,869
	その他の金融資産	11,859	11,600	-259
	繰延税金資産	5,869	2,214	-3,655
	その他の非流動資産	2,160	1,405	-755
	<b>資産合計</b>	<b>360,965</b>	<b>372,573</b>	<b>+11,608</b>

(億円)

FY18のソフトバンク・グループ・ジャパン(SBGJ)→SBGへの配当から生じた源泉所得税還付による減少 4,226億円

- ・FY18末 先渡契約の決済に充当予定のアリババ株式
- ・FY19末 スプリント事業の売却目的保有に分類された処分グループへの分類により以下を振り替え

営業債権、その他の債権と棚卸資産	4,832億円
有形固定資産	1兆8,906億円
使用権資産	7,635億円
のれん	3,230億円
無形資産	5兆830億円

- IFRS16の適用によるFY19期首残高の修正
- ・有形固定資産に含まれていたリース資産1兆1,570億円を使用権資産に振替
  - ・従来のオペレーティングリースに係る資産1兆3,681億円を使用権資産に計上（従来は賃借処理）

増加：ZOZO子会社化の影響  
減少：スプリント事業の「売却目的保有に分類された資産」への振り替え、円高の影響  
詳細p18参照

アリババ株式の簿価：2兆8,609億円（2020年3月末）

### FVTPLで会計処理されているSVF等SBIAの運営するファンドからの投資 6兆8,922億円 (2,234億円減少)

- ・SVFからの投資：156億米ドル
- ・Uber、WeWorkと関係会社3社への投資の公正価値が減少
- ・新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴いFY19Q4にその他投資先の公正価値の合計が大幅に減少

- ・WeWorkへの投資：詳細p7参照
- ・ラテンアメリカにおけるファンド事業として13億米ドルの新規投資を実行

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2020/3月末	増減
		<b>86,817</b>	<b>141,911</b>	<b>+55,094</b>
流動負債	有利子負債	34,810	38,452	+3,642
	リース負債	-	3,784	+3,784
	銀行業の預金	7,459	8,731	+1,272
	営業債務及びその他の債務	19,096	15,853	-3,243
	デリバティブ金融負債	7,677	93	-7,584
	その他の金融負債	108	2,480	+2,372
	未払法人所得税	5,349	1,643	-3,706
	その他の流動負債	11,584	5,965	-5,619
	売却目的保有に分類された資産に直接関連する負債	-	64,550	+64,550
		<b>184,056</b>	<b>156,932</b>	<b>-27,124</b>
非流動負債	有利子負債	122,041	92,867	-29,174
	リース負債	-	7,619	+7,619
	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家持分	41,073	45,597	+4,524
	デリバティブ金融負債	1,305	1,281	-24
	繰延税金負債	13,911	7,112	-6,799
	<b>負債合計</b>	<b>270,873</b>	<b>298,844</b>	<b>+27,971</b>

(億円)

IFRS16の適用によるFY19期首残高の修正  
 ・ファイナンスリースに係るリース債務8,925億円を有利子負債からリース負債に振替  
 ・従来のオペレーティングリース取引に係るリース負債1兆4,493億円を新規計上  
 (従来は賃借処理)

アリババ株式に係る先渡契約の決済に伴い7,498億円の減少

WeWork: 金融保証契約とローンコミットメントの予想信用損失への損失評価引当金2,343億円を計上したことによる増加

FY18にSBGJで生じたSBKK株式売却益などに対する法人税3,213億円の納付による減少

FY18にSBGJが行ったSBGへの配当から生じた源泉所得税4,226億円の納付に伴う減少

スプリント事業の売却目的保有に分類された処分グループへの分類により以下を振り替え

有利子負債およびリース負債	4兆7,097億円
営業債務、その他の債務	3,954億円
繰延税金負債	7,468億円
その他の非流動負債	2,095億円

・ZOZO子会社化に伴い認識した無形資産に対する繰延税金負債1,484億円を計上  
 ・スプリント事業の売却目的保有に分類された処分グループへの分類により同社の繰延税金負債7,468億円を振り替え

B/S項目	主な科目	2019/3月末	2020/3月末	増減
		90,092	73,729	-16,363
資本	資本金	2,388	2,388	-
	資本剰余金	14,678	14,903	225
	その他の資本性金融商品※	4,969	4,969	-
	利益剰余金	55,713	39,458	-16,255
	自己株式	-4,435	-1,016	3,419
	その他の包括利益累計額	2,903	-3,623	-6,526
	売却目的保有に分類された資産に直接関連するその他の包括利益累計額	-	2,057	2,057
	親会社の所有者に帰属する持分合計	76,215	59,136	-17,079
	非支配持分	13,877	14,593	716
		親会社の所有者に帰属する持分比率(自己資本比率)	21.1%	15.9%

(億円)

SBGのヤフー(現Zホールディングス)に対する経済的持分比率減少による影響

1 親会社所有者純損失の計上: -9,616億円  
 2019年6月の自己株式の消却による減額: -5,581億円  
 IFRS16号適用に伴う累積的影響額: +140億円

2 取得: Q1に-2,159億円、Q4に-160億円  
 消却: +5,581億円

・海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、主要な通貨の為替換算レートが円高となったことに伴い減少  
 ・スプリント事業の売却目的保有に分類された処分グループへの分類に伴う振り替え

スプリント事業の売却目的保有に分類された処分グループへの分類に伴い「その他の包括利益累計額」から振り替え

※ SBGが2017年7月に発行した米ドル建永久劣後特約付社債。IFRS上資本性金融商品に分類



# 連結C/F総括 IFRSベース

C/F項目	FY19		
営業活動によるCF	11,179	24,233	営業キャッシュ・フロー小計
		-5,978	利息の支払額
		-12,020	法人所得税の支払額
		4,446	法人所得税の還付額
投資活動によるCF	-42,869	-12,326	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
		-10,986	投資の取得による支出
		2,839	投資の売却または償還による収入
		-18,163	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の取得による支出
		1,298	SVF等SBIAの運営するファンドによる投資の売却による収入
		-3,883	子会社の支配獲得による収支
財務活動によるCF	29,209	1,332	短期有利子負債の収支
		86,019	有利子負債の収入
		-56,467	有利子負債の支出
		-6,954	リース負債の返済による支出
		18,437	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家からの払込による収入
		-7,713	SVF等SBIAの運営するファンドにおける外部投資家に対する分配額・返還額
		-2,320	自己株式取得による支出
現金及び現金同等物の期首残高	38,585		
現金及び現金同等物の期末残高	33,690		

(億円)

- ・当社100%子会社が、Q1中にWeWork優先株式と普通株式の合計20億米ドルを取得、2019年10月にWeWork既存コミットメントに係る15億米ドルを払込み
- ・当社100%子会社が、ラテンアメリカにおけるファンド事業として13億米ドルの新規投資を実行

- ・SVFの新規投資
- ・「ソフトバンク・ビジョン・ファンド2」(予定)による初期段階の投資として取り扱われる見込みの投資を保有する予定の投資ビークルが20億米ドルの投資を実行

## 主な会社別の内訳

### SBG

- ・短借有利子負債の収支(純額): +490億円
- ・借入れによる収入: +1兆9,251億円
- ・借入れの返済による支出: -1兆8,646億円
- ・社債の発行: +1兆円
- ・社債の償還: -7,000億円

### 資金調達を行うSBG100%子会社

- ・借入れによる収入: +9,689億円 (アリババ株式を活用し43.7億米ドル、ソフトバンク株式を活用し5,000億円を借入れ)
- ・株式先渡売買契約に基づく資金調達による収入: +1,791億円 (アリババ株式の先渡売買契約を締結し、資金を調達)

### SVFおよびデルタ・ファンド

- ・借入れによる収入: +1兆1,329億円 (SVFがファンド・レベル・ファシリティーにより68.1億米ドル、ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーにより36.5億米ドルを借入れ)
- ・借入れの返済による支出: -5,941億円 (SVFがファンド・レベル・ファシリティーによる借入金40.6億米ドル、ポートフォリオ・ファイナンス・ファシリティーによる借入金14.1億米ドルを返済)

SBGの自己株式の取得: Q1に2,159億円、Q4に160億円

# SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益

(億円)

P/L項目	FY18	FY19	摘要
<b>SVF等SBIAの運営するファンドからの投資損益</b>	<b>13,028</b>	<b>-18,449</b>	
投資の売却による実現損益	2,965	583	FY18: Flipkart株式、NVIDIA株式の売却益 FY19: 4銘柄の一部株式および1銘柄の全株式を売却
投資の未実現評価損益	10,132	-19,177	
当期計上額	13,786	-18,777	FY19末におけるSVFの未実現評価損失(純額): 1兆8,693億円(17,263百万米ドル) ・評価益 3,473百万米ドル: 19銘柄 ・評価損 20,736百万米ドル: 50銘柄 詳細は決算短信p18-20参照
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-3,653	-400	FY19に4銘柄の一部株式および1銘柄の全株式売却に伴い、過年度に計上していた関連する未実現評価損益を振り替えた金額
投資先からの利息配当収益	45	128	
デリバティブ関連損益	-	1	
為替換算影響額	-114	15	
営業費用 (ファンドに帰属しない費用を含む)	-462	-865	SBIAとSVFの管理費用
<b>セグメント利益</b>	<b>12,566</b>	<b>-19,313</b>	
財務費用(支払利息)	-331	-225	借入の支払利息
為替差損益	1	3	
デリバティブ関連損益	1,774	-	FY18: NVIDIA株式を活用したカラー取引に係るデリバティブ損失
外部投資家持分の増減額	-5,862	5,409	外部投資家持分のうち、SVF等SBIAの運営するファンドの結果により変動した額
その他の営業外損益	-2	11	
<b>税引前利益</b>	<b>8,146</b>	<b>-14,115</b>	

税率差異	FY18		FY19	
	率(%)	金額(億円)	率(%)	金額(億円)
税引前利益		16,827		355
法定実効税率	31.5%	5,294	31.5%	112
(主な税率差異要因)				
・永久差異(主に税率差異)	-9.0%	-1,510	1332.3%	4,728
・繰延税金資産の回収可能性の評価による影響	-17.4%	-2,930	1071.9%	3,804
・連結消去された内部取引に係る法人税等	6.1%	1,020	-334.3%	-1,187
・所在地国課税	0.6%	101	84.0%	298
・その他	2.3%	395	62.1%	222
法人税等の負担率	14.1%	2,370	2247.5%	7,977

# 繰越欠損金（2020年3月末現在）

(億円)

	所得ベース	税額ベース	評価性引当金	BS計上額
国内会社合計	31,163	10,071	-9,989	82
海外会社合計	2,921	672	-466	206
連結合計	34,084	10,743	-10,455	288

# Appendix

# のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2019/ 3月末	2020/ 3月末	増減			摘要	
				償却費	為替変動	その他		
のれん		<b>43,215</b>	<b>39,982</b>					
	アーム	27,775	25,541	-	-2,234	-		
	SBKK	9,075	9,075	-	-	-		
	スプリント	3,268	-	-	-64	-3,204	売却目的保有に分類された処分グループへの分類により、売却目的保有に分類された資産へ振替	
	ZOZO	-	2,129	-	-	2,129 <sup>※1</sup>		
主な無形資産	<b>FCCライセンス（非償却）</b>	<b>41,551</b>	<b>-</b>					
	スプリント	41,551	-	-	-809	-40,742	売却目的保有に分類された処分グループへの分類により、売却目的保有に分類された資産へ振替	
	<b>テクノロジー</b>	<b>4,719</b>	<b>3,956</b>					
	主な内訳	アーム	4,619	3,878	-383	-358	-	定額法 償却年数：8-20年
	<b>顧客基盤</b>	<b>2,490</b>	<b>4,747</b>					
	主な内訳	ZOZO	-	3,167	-54	-	3,221 <sup>※1</sup>	定額法 償却年数：18-25年
	アーム	1,250	1,039	-115	-96	-	定額法 償却年数：13年	
	スプリント	593	-	-397	-11	-185	売却目的保有に分類された処分グループへの分類により、売却目的保有に分類された資産へ振替	
	<b>商標権</b>	<b>6,939</b>	<b>2,138</b>				耐用年数を確定できる商標権を除く	
	主な内訳	スプリント	6,587	-	-	-128	-6,459	売却目的保有に分類された処分グループへの分類により、売却目的保有に分類された資産へ振替
	ZOZO	-	1,787	-	-	1,787 <sup>※1</sup>		
<b>マネジメント契約</b>	<b>947</b>	<b>462</b>						
フォートレス	947	462	-211	-17	-257	定額法 償却年数：3-10年		

※のれん：SBGが支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後の当該子会社によるM&Aの結果認識したのれんは含まない。

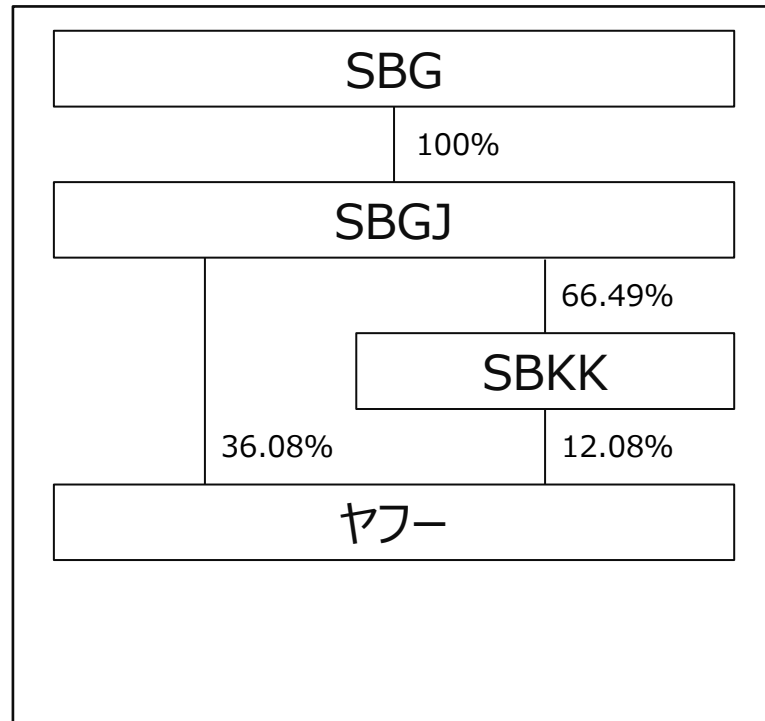
※1 ZOZO子会社化による増加

# SBKKのヤフー子会社化、Zホールディングス(株)のZOZO子会社化

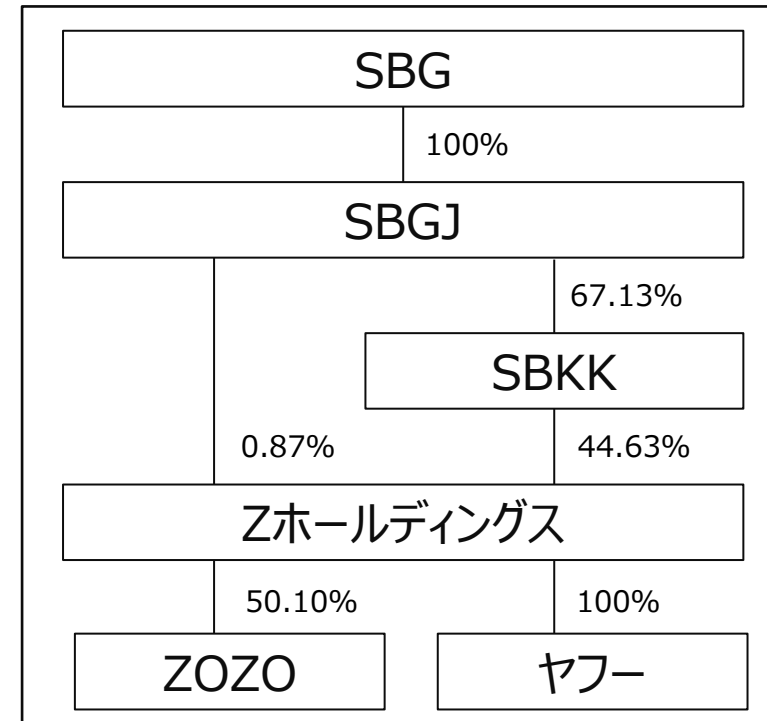
- ヤフー（現Zホールディングス）は2019年6月27日、SBKKを割当先とした第三者割当増資により1,511百万株を発行
- SBG100%子会社のソフトバンクグループジャパン(株)(SBGJ)は、ヤフーが実施した自己株式の公開買付けに応募し、保有していた同社株式1,793百万株を同年6月27日に売却。これらの結果、ヤフーはSBKKの子会社に
- Zホールディングスは、ZOZOへの公開買付けを実施
- 同公開買付けは、2019年11月13日に終了。ZOZOへの議決権割合が50.1%となり、ZOZOはZホールディングスの子会社に

## 保有状況

2019年3月末



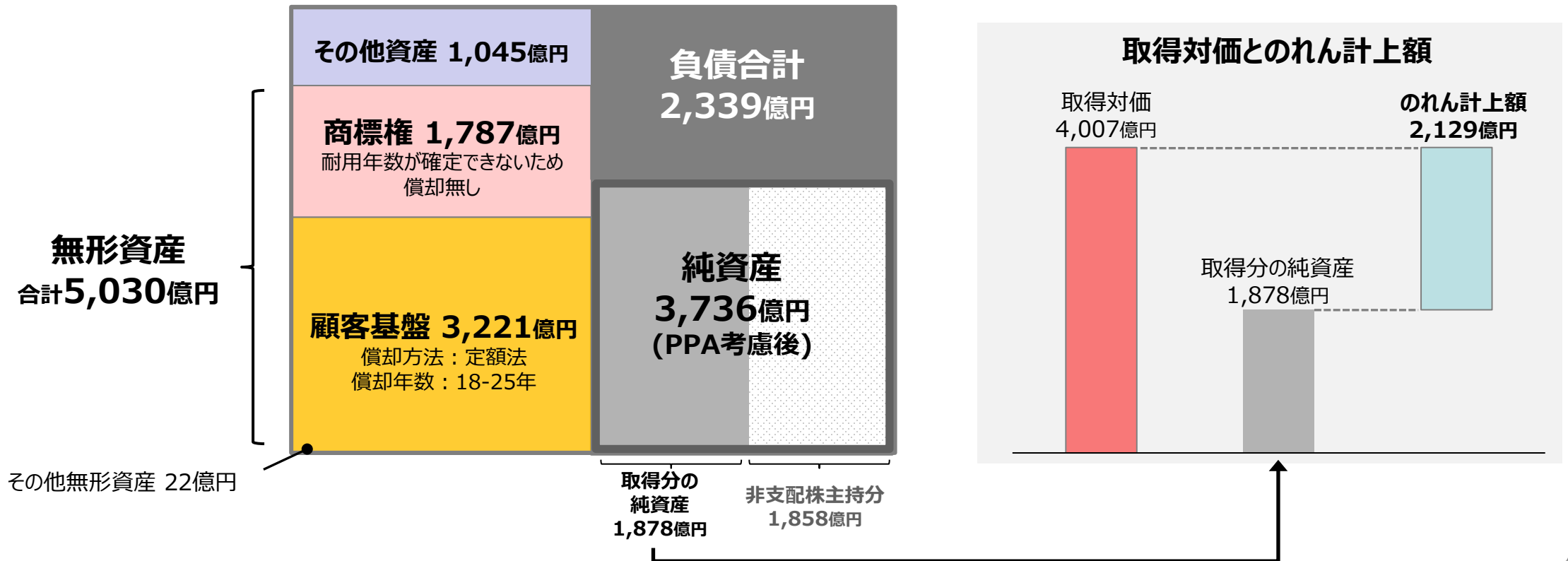
2020年3月末



# ZホールディングスによるZOZOの子会社化

- Zホールディングスは、eコマース事業のさらなる強化を目的に、ZOZOへの公開買付けを実施
- 同公開買付けは、2019年11月13日に終了。ZOZOへの議決権保有割合が50.1%となり、ZOZOはZホールディングスの子会社に

ZOZO取得による  
SBG連結B/S資産の増加額  
(支配獲得日時点) **合計8,204億円**(=総資産6,075億円+のれん2,129億円)





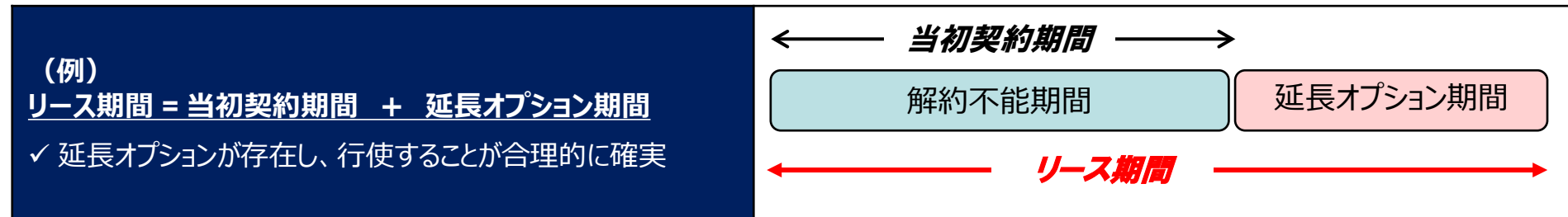
## 使用権資産・リース負債の当初測定方法

リース負債：リース期間に渡るリース料総額を現在価値に割り引いて算定

使用権資産：リース負債の当初測定額に、リース開始日前に支払ったリース料・原状回復費用・当初直接コストを加算して算定

## リース期間の決定方法

延長オプションを行使すること、または、解約オプションを行使しないことが「合理的に確実」であるか評価し、リース契約の解約不能期間にこれらオプションの対象期間を加味して決定



主な使用権資産に対するリース期間：

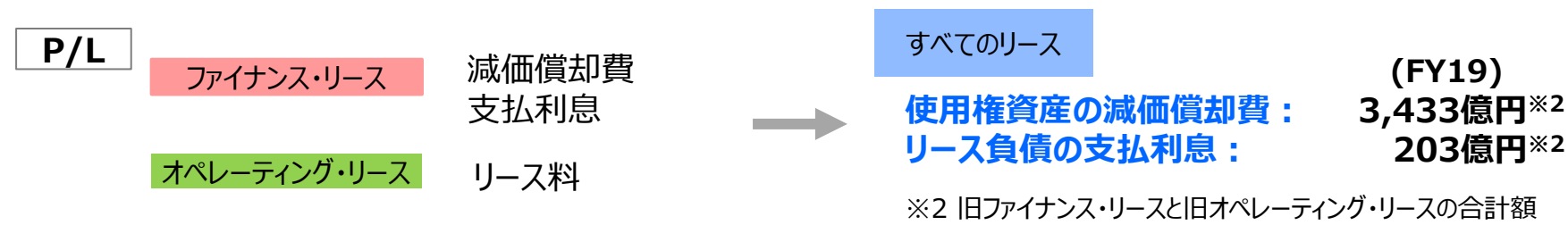
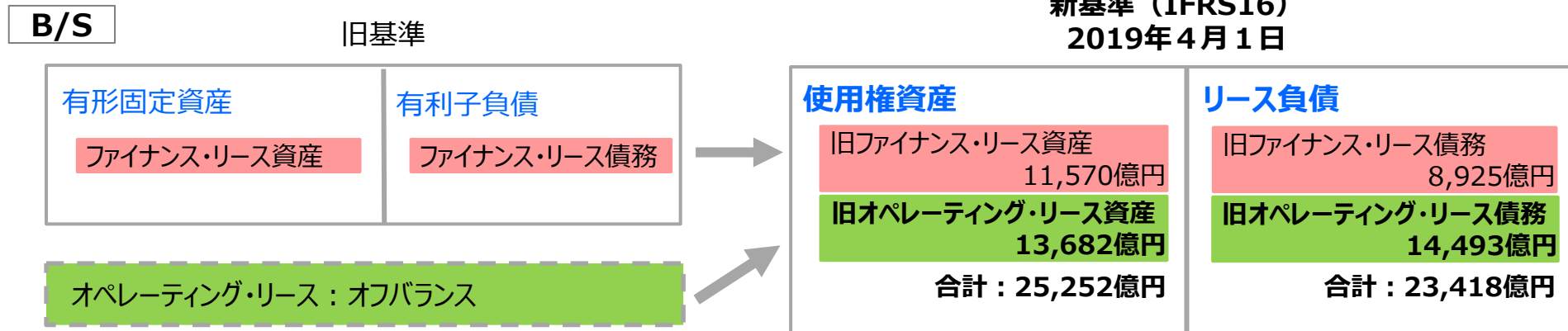
通信設備（無線設備・交換機・電源設備・伝送設備等）： 主に5～10年

通信事業用不動産（基地局設置のための土地および建物のスペース）： 主に5～20年

**主な会計処理の変更：**  
**ファイナンス・リースとオペレーティング・リースの区分を廃止し、すべてのリースについて、「使用权資産※1」と「リース負債」をB/Sに計上する処理（オンバランス処理）に変更**  
 旧オペレーティング・リースは、オフバランス処理（賃貸借処理）からオンバランス処理に変更  
 旧ファイナンス・リースは、引き続きオンバランス処理

※1 使用权資産：借手がリース対象資産をリース期間にわたり使用する権利を表す資産

**B/SとP/Lへの影響：**



## 使用権資産の内訳：

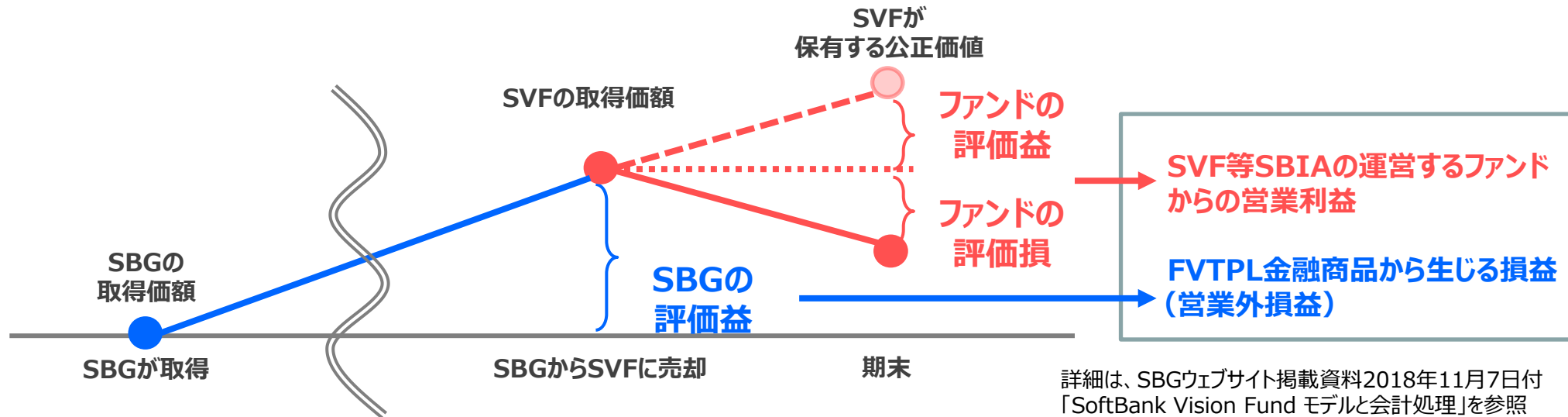
期首B/S（2019年4月1日）

（単位：億円）

資産クラス	SBKK	スプリント	その他	合計
<b>通信設備</b> (無線設備・交換機・電源設備・伝送設備等)	<b>10,790</b>	<b>219</b>	<b>1,175</b>	<b>12,166</b>
ファイナンス・リース資産から振替	9,133	-	913	10,046
オペレーティング・リース資産計上	1,656	219	245	2,120
<b>通信事業用不動産</b> (基地局設置のための土地および建物のスペース)	<b>2,127</b>	<b>7,878</b>	<b>131</b>	<b>10,136</b>
ファイナンス・リース資産から振替	332	619	-	951
オペレーティング・リース資産計上	1,795	7,259	131	9,185
<b>その他の不動産</b>	<b>376</b>	<b>514</b>	<b>1,447</b>	<b>2,337</b>
ファイナンス・リース資産から振替	-	-	138	138
オペレーティング・リース資産計上	376	514	1,309	2,199
<b>その他</b>	<b>391</b>	<b>37</b>	<b>185</b>	<b>613</b>
ファイナンス・リース資産から振替	391	-	44	435
オペレーティング・リース資産計上	-	37	141	178
<b>合計</b>	<b>13,684</b>	<b>8,648</b>	<b>2,920</b>	<b>25,252</b>
ファイナンス・リース資産から振替	9,857	619	1,094	11,570
オペレーティング・リース資産計上	3,827	8,029	1,826	13,682

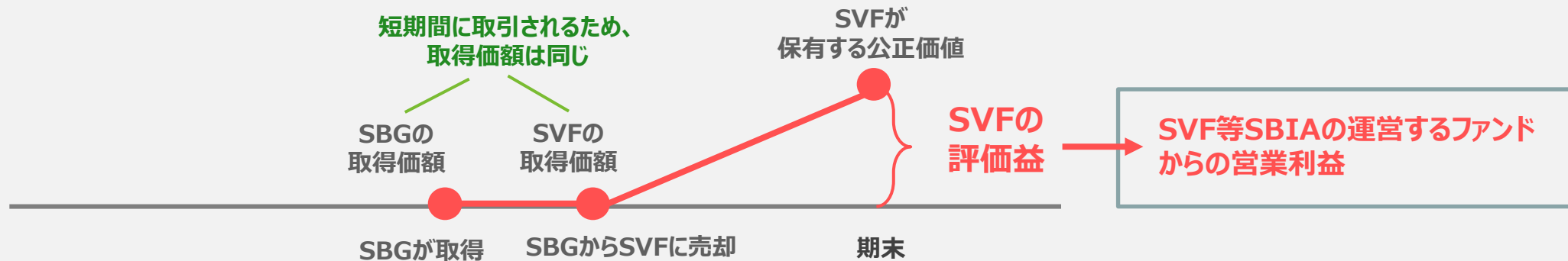
# SVF – SBGから取得した投資の投資損益のP/L表示

ブリッジ投資（下記）を除く、SBGから取得した投資（例えば、SBGの取得時点ではSVFへの紹介を前提としていない、またはSBGが紹介を前提として取得したものの、取得時点ではSVFの投資対象に合致していなかったため、SVFへの売却には新たにLPによる合意が必要な投資を含む）。FY18は、Coupang、OYO、Uber、GM CruiseなどをSVFへ売却。FY19は、Q1-Q2にOlaとWeWork ChinaをSVFへ売却したのみ。



## (参考) ブリッジ投資について

SBGがSVFへの紹介を前提として取得し、かつ取得時点でSVFの投資対象と合致していた投資。SBGからの移管には、SVFの投資委員会などの合意や関係規制当局の承認の取得が必要。FY18にSVFへ売却したNVIDIAなどが該当。



## ①SBKK(旧ボーダフォン)の固定資産に係る減価償却費

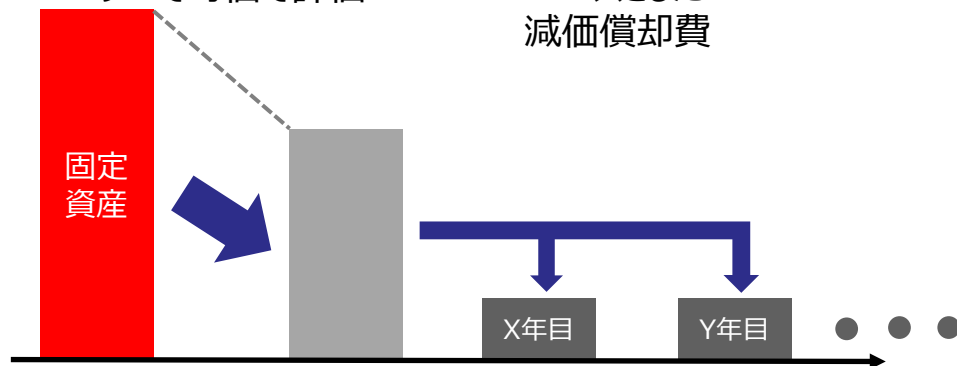
### SBGの連結財務諸表

<旧ボーダフォン支配獲得時>

<減価償却費>

資産負債を  
すべて時価で評価

評価替え価額を  
ベースとした  
減価償却費

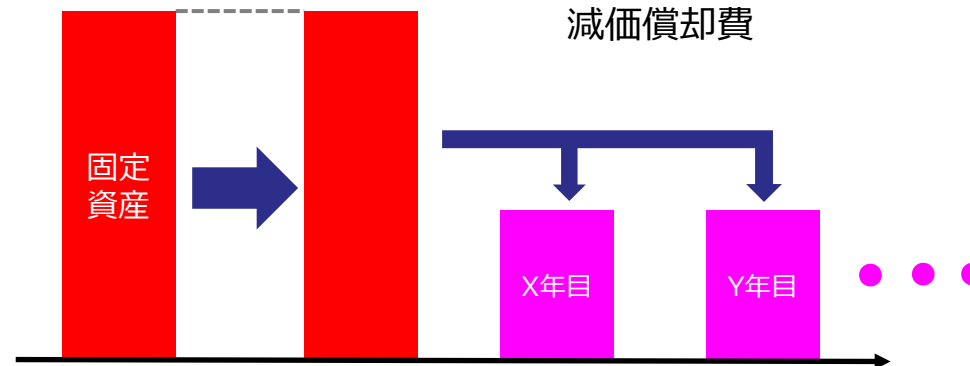


### SBKKの連結財務諸表

被買収企業のため  
会計処理なし

<減価償却費>

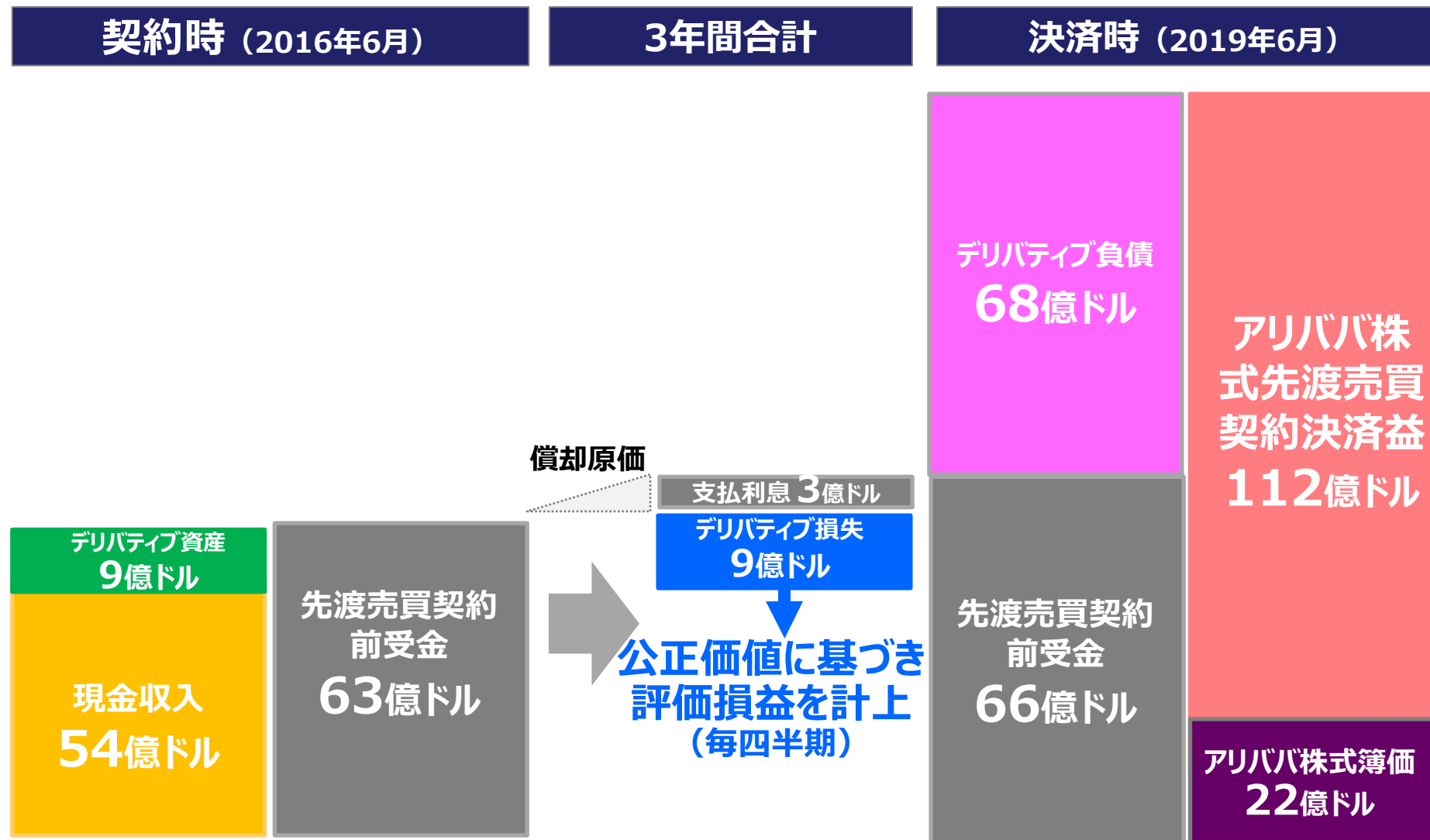
取得価額を  
ベースとした  
減価償却費



## ②PayPayの業績取り込み

		FY18		FY19		
	出資比率	SBKK : 50% ヤフー(現Zホールディングス) : 50%		2019/5/15 SBG : 50% SBKK : 25% ヤフー(現Zホールディングス) : 25%		
	報告主体	SBG	子会社 (その他事業)		子会社 (その他事業)	
		SBKK※	子会社		持分法適用会社	

※ FY18のPayPayの業績はこれまで関連会社として取り込んできたが、ヤフーの子会社化に伴い、遡及して子会社として処理



※決済時点（6月3日）のアリババADSの終値が150.07米ドルであったため、決済株式数は73百万株

# 財務編

“SBG単体”の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK、スプリント、アーム、SVF、ブライトスター、PayPay、フォートレス、SBIナジー等です

## 世界企業による大型資金確保 (融資枠設定・社債調達等)

Boeing*	\$25bn
BP*	\$17bn
Coca-Cola*	\$6.5bn
Delta Air Lines*	\$5.6bn
Toyota	1兆2,500億円
ANA	9,500億円
Bridgestone*	3,000億円
Ricoh	2,970億円
Japan Airlines(JAL) *	1,043億円

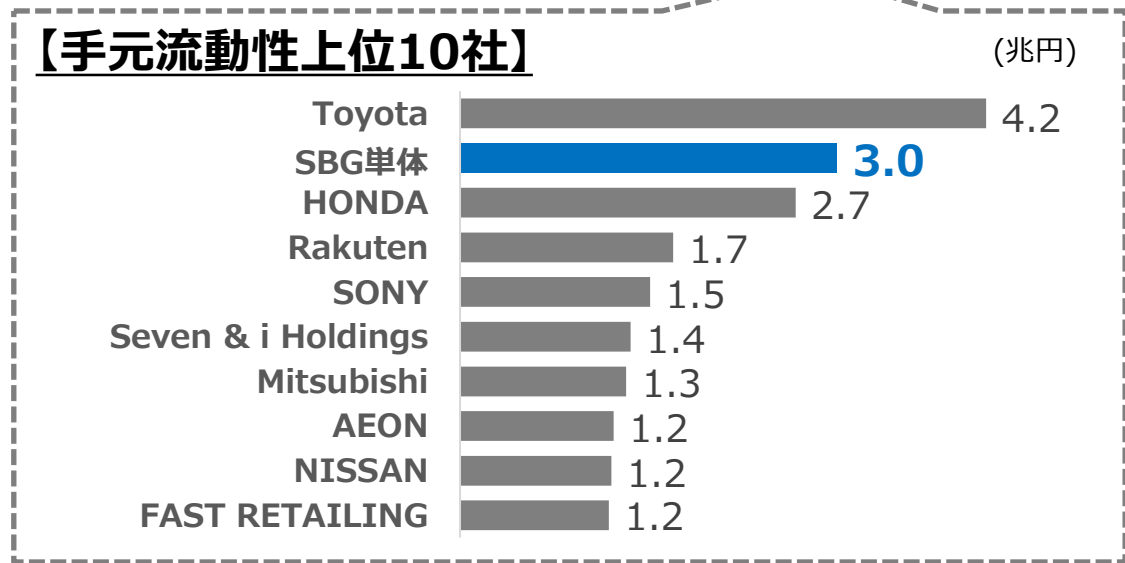
権利上の都合により  
ご覧いただけません

※社債調達を含む。出所：各社発表、開示資料



保有株式価値※1	28.5兆円
LTV※1	14.2%
手元流動性※2	3.0兆円

# 極めて安全



※1 2020年5月18日時点

※2 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。コミットメントライン未使用枠、SVF1への資産売却手取金およびアリババ株式を活用した資金化手取金を含む。2020年4月の自己株式取得金額を控除

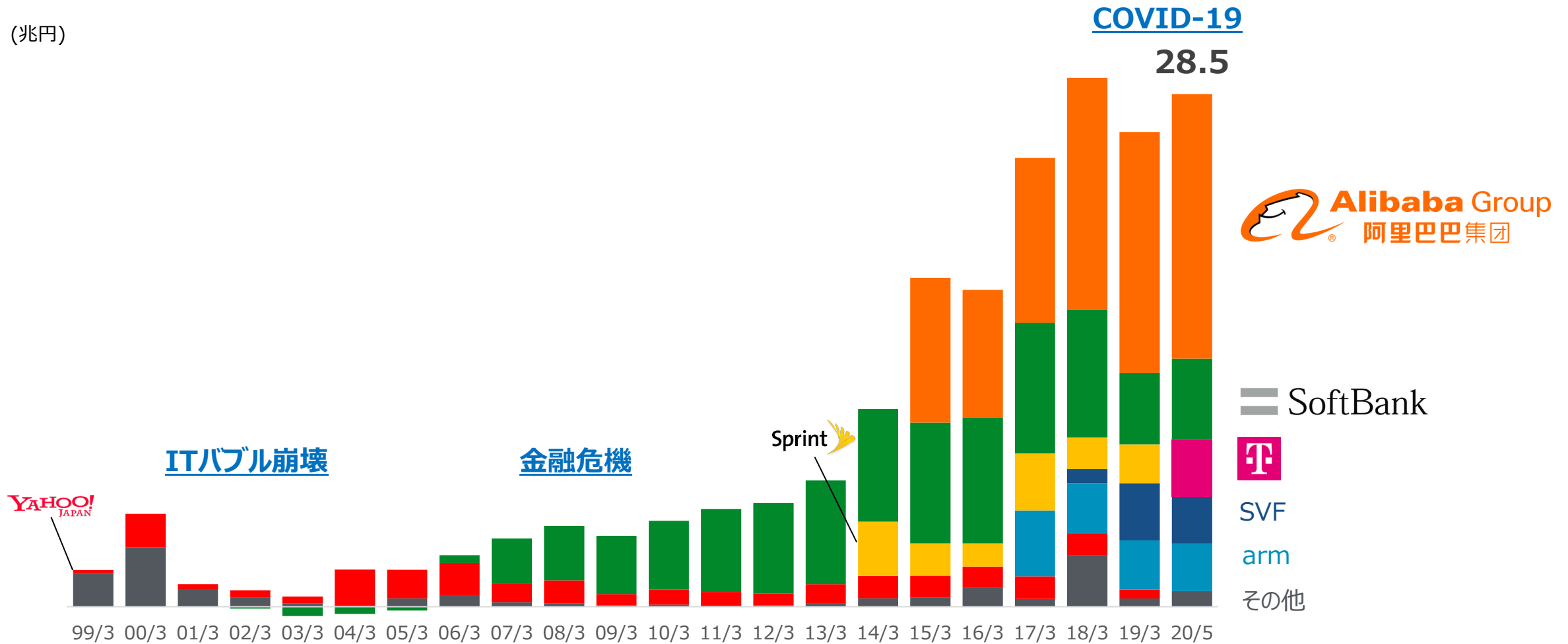
※3 手元流動性上位10社の他社数値は現金及び現金同等物を記載、出所：Bloomberg



**= 戰略的投資持株会社**

## 過去の危機時にはなかった圧倒的な規模の保有資産

(兆円)



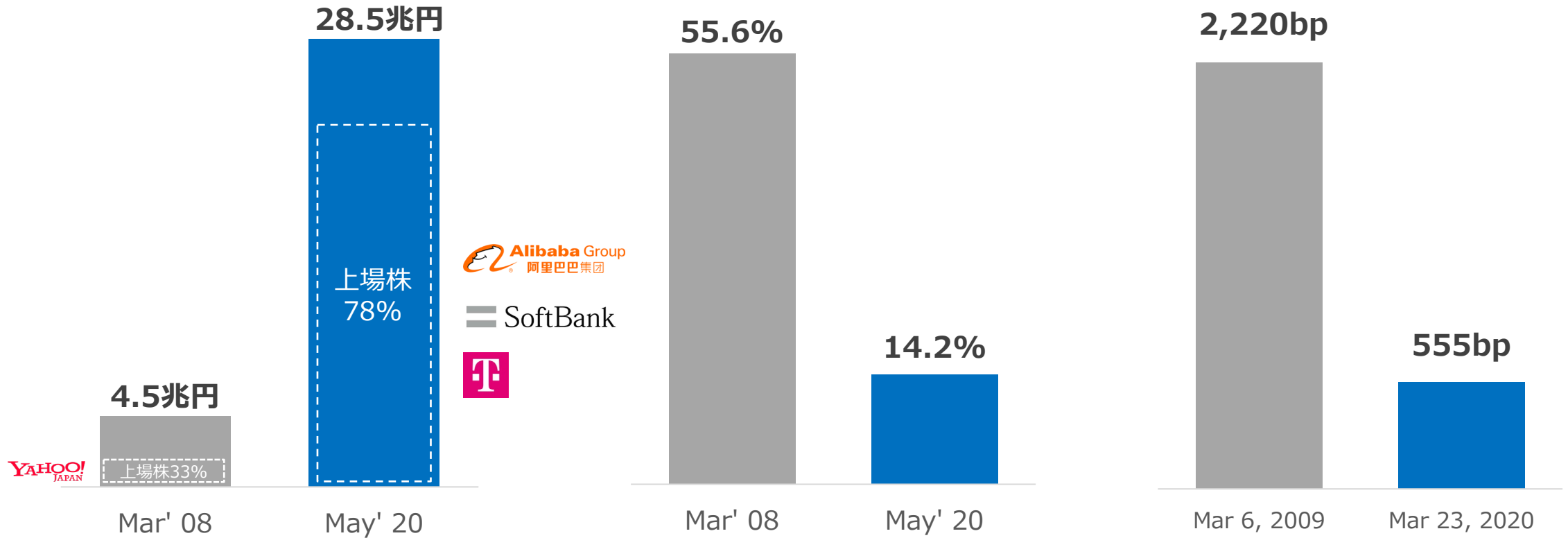
※ 株価および為替レートは、各月末時点。2020年5月の数値は2020年5月18日時点、米国市場は2020年5月15日時点  
 - アリババ、Tモバイル、スプリントおよびヤフー：SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出  
 - SBKK：SBGの各社保有株式数に各社の株価を乗じて算出。上場前価値はEV/EBITDA=6xを前提に算出  
 - アーム：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出  
 - SVF：SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等  
 - その他：主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

## 危機への対応能力は大幅に向上

保有株式価値※2

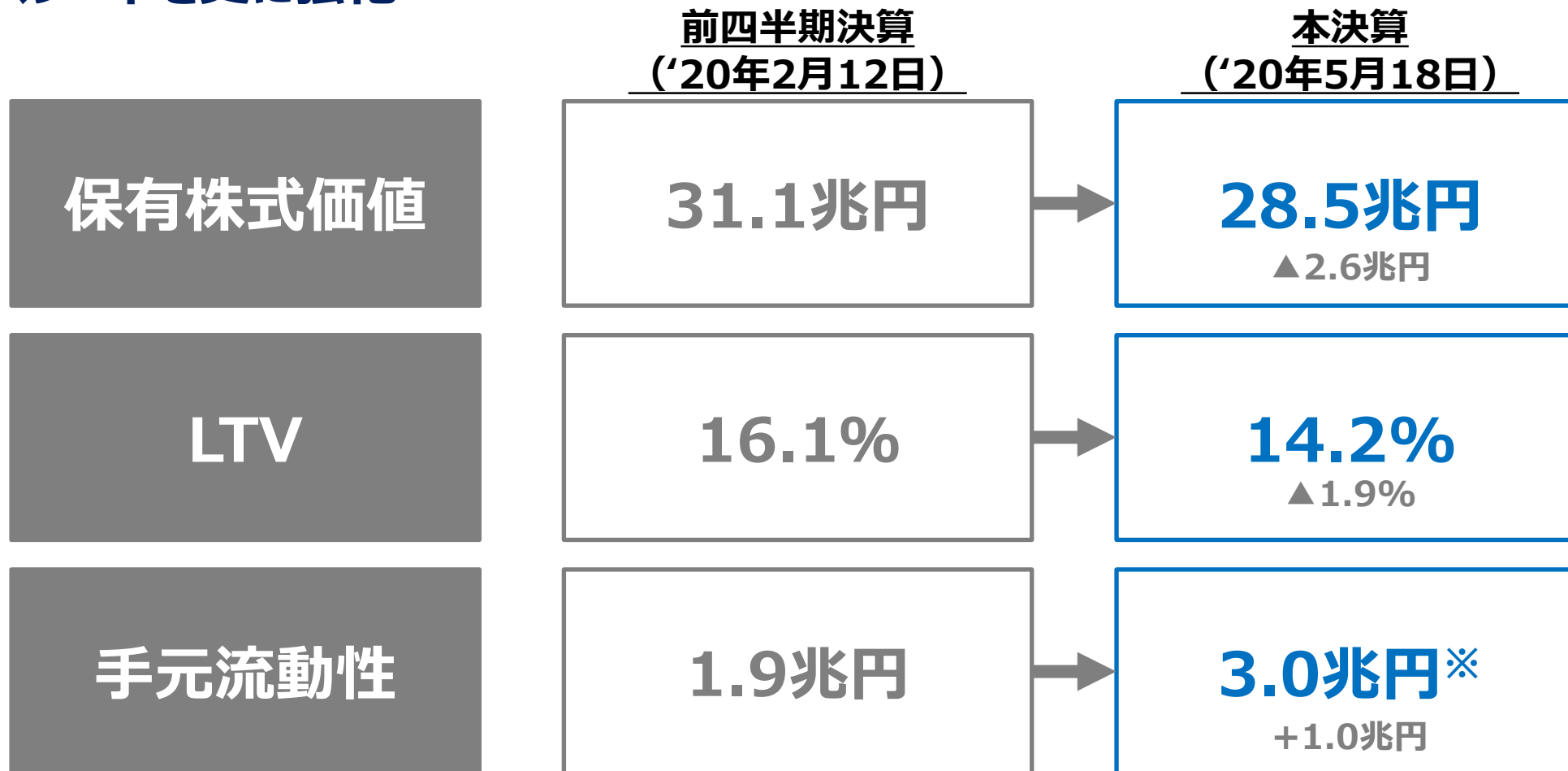
LTV※3

SBG CDS※4 (最高値)



※1 2008年:2008年3月末時点、2020年:2020年5月18日時点  
 ※2 2008年の保有株式価値はSBKKを含む (EV/EBITDA=6xを前提に算出)  
 ※3 2008年は連結ベース、2020年はSBG単体ベース  
 ※4 5年円建てCDS

## バランスシートを更に強化



※手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。コミットメントライン未使用枠、SVF1への資産売却手取金およびアリババ株式を活用した資金化手取金を含む。2020年4月の自己株式取得金額を控除

## 急激に市場環境が変化するなか、財務運営を大きく転換

✓ マクロ環境の不確実性の高まり

✓ 投資家心理の悪化

株価 一時 **53%**下落※1

CDS 一時 **368bp**上昇※2

✓ 財務方針の堅持

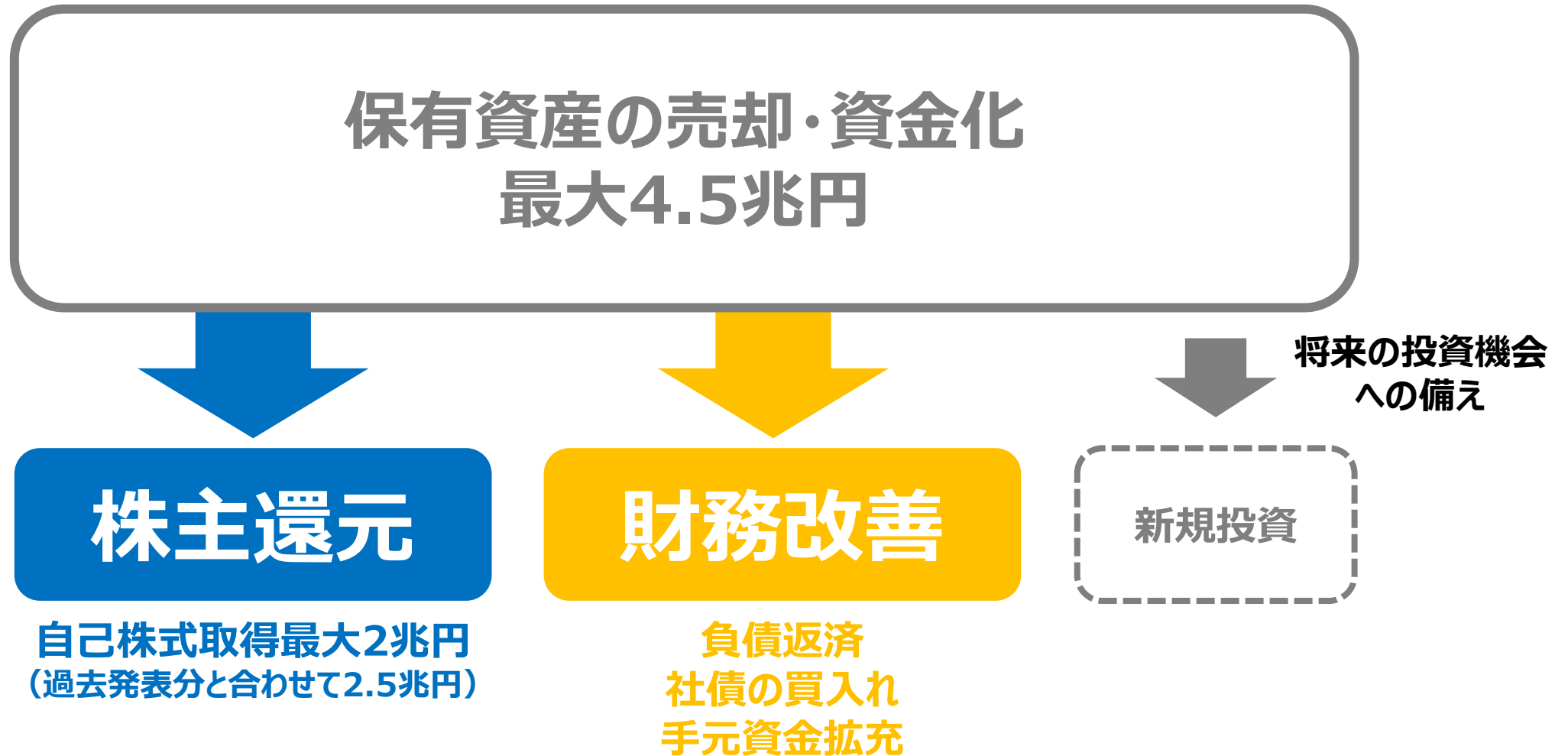
✓ 株主還元と財務改善の充実

✓ 将来の成長機会への備え

※1 SBG株価の2020年における最高値から最安値までの下落率

※2 SBGの5年CDSの2020年における最低値から最高値までの上昇幅

## 資産資金化により、株主および債権者へ大規模還元



### 保有資産の資金化と株主還元を実施

#### アリババ株式の先渡取引による資金化（4-5月）

カラー契約	\$8.5bn
フロア契約	\$1.5bn
先渡契約	\$1.5bn
合計調達金額	\$11.5bn

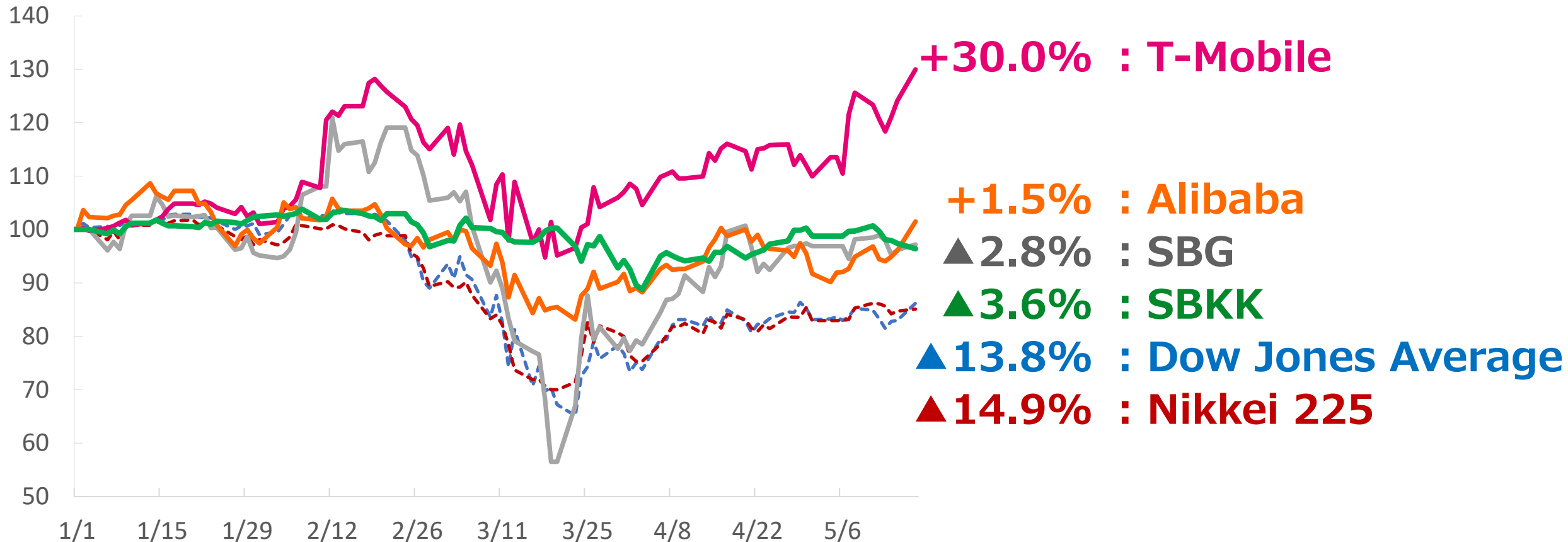
#### 自己株取得

取得総額	2,506億円
取得期間	20年3月16日～20年4月30日



## コロナ禍でも保有株式はインデックス対比で高いパフォーマンス

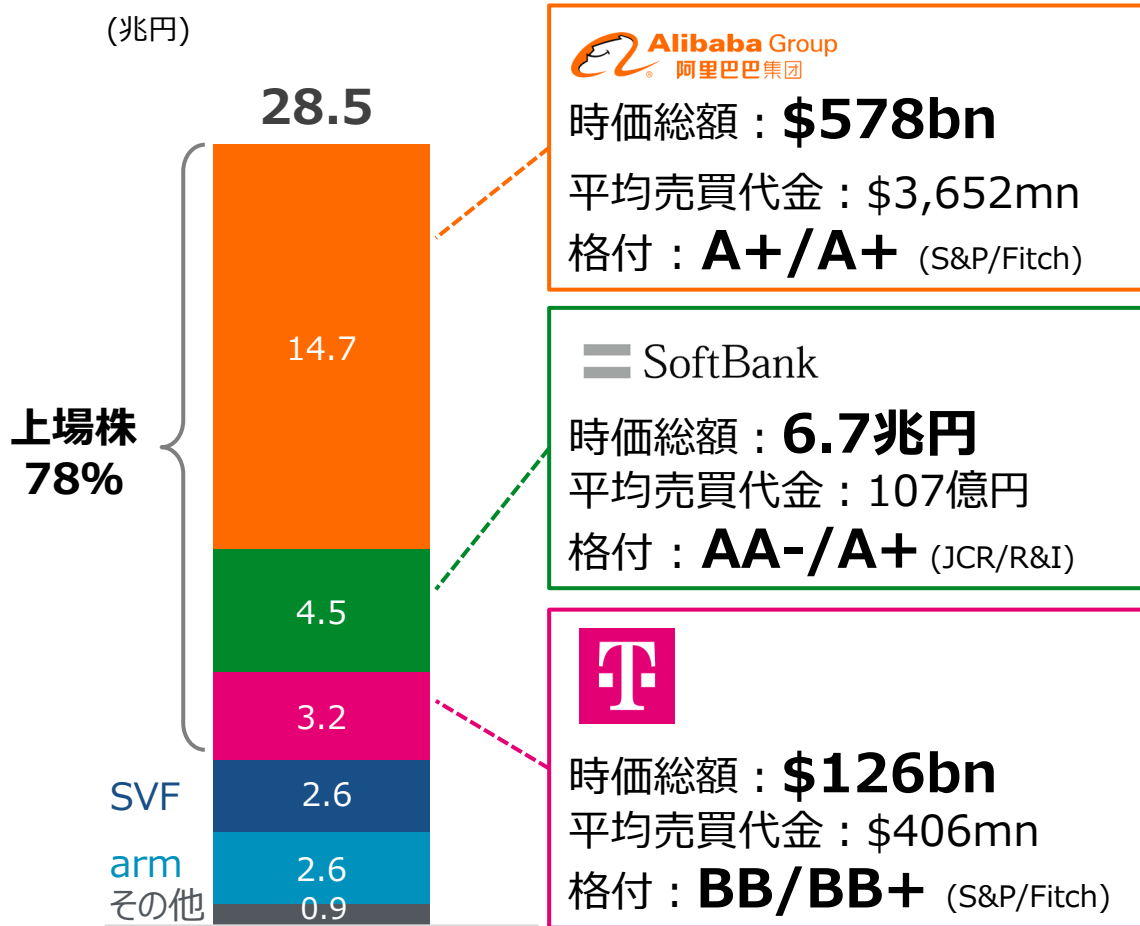
### 株価推移（年初来）



※ 2020年5月18日時点。2019年12月末時点の終値を100として指数化

## 投資先ポートフォリオは質の高い資産で構成

(兆円)



- ✓ 高い流動性・信用力
- ✓ 通信インフラ・Eコマースを中心とした安定したビジネスモデル
- ✓ 業界内でも高い競争力

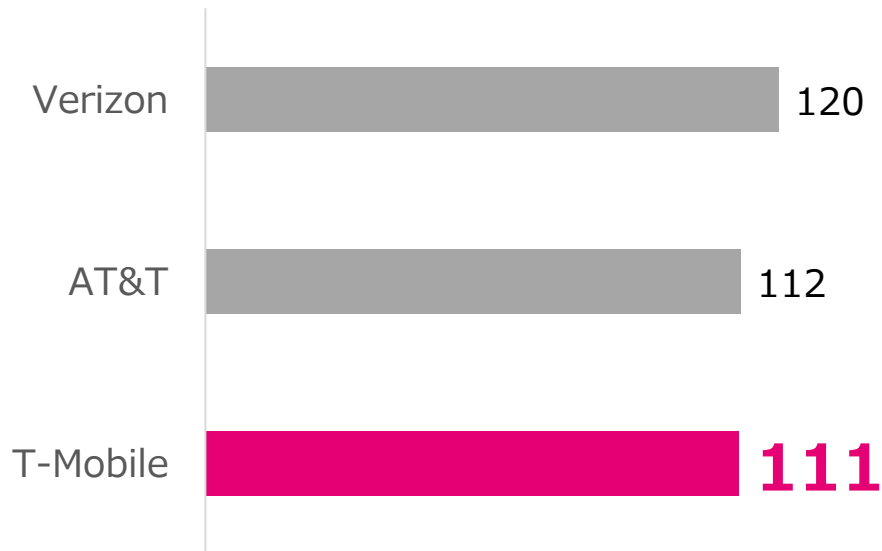
※ 保有株式価値、時価総額および平均売買代金（3ヶ月平均日次売買代金）は2020年5月18日時点

## 2020年4月1日に合併が完了し、持分法適用関連会社へ

### 米国の通信会社上位2社に 迫るビッグ3の一角へ

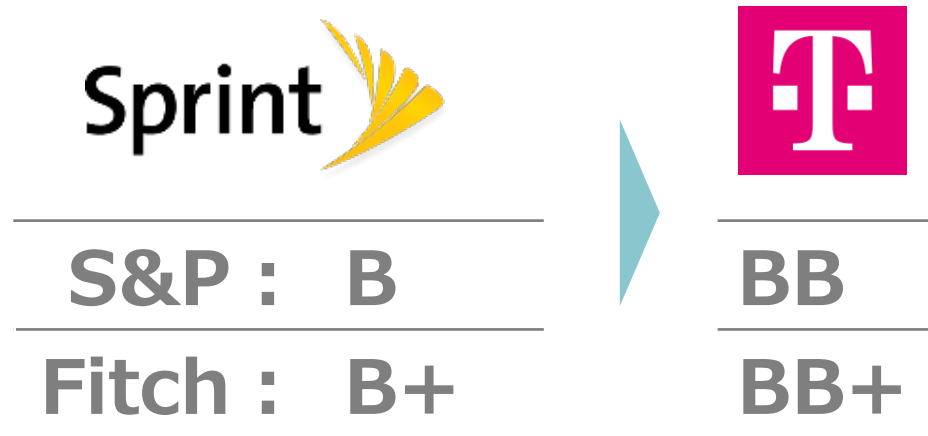
【契約件数】

(百万件)



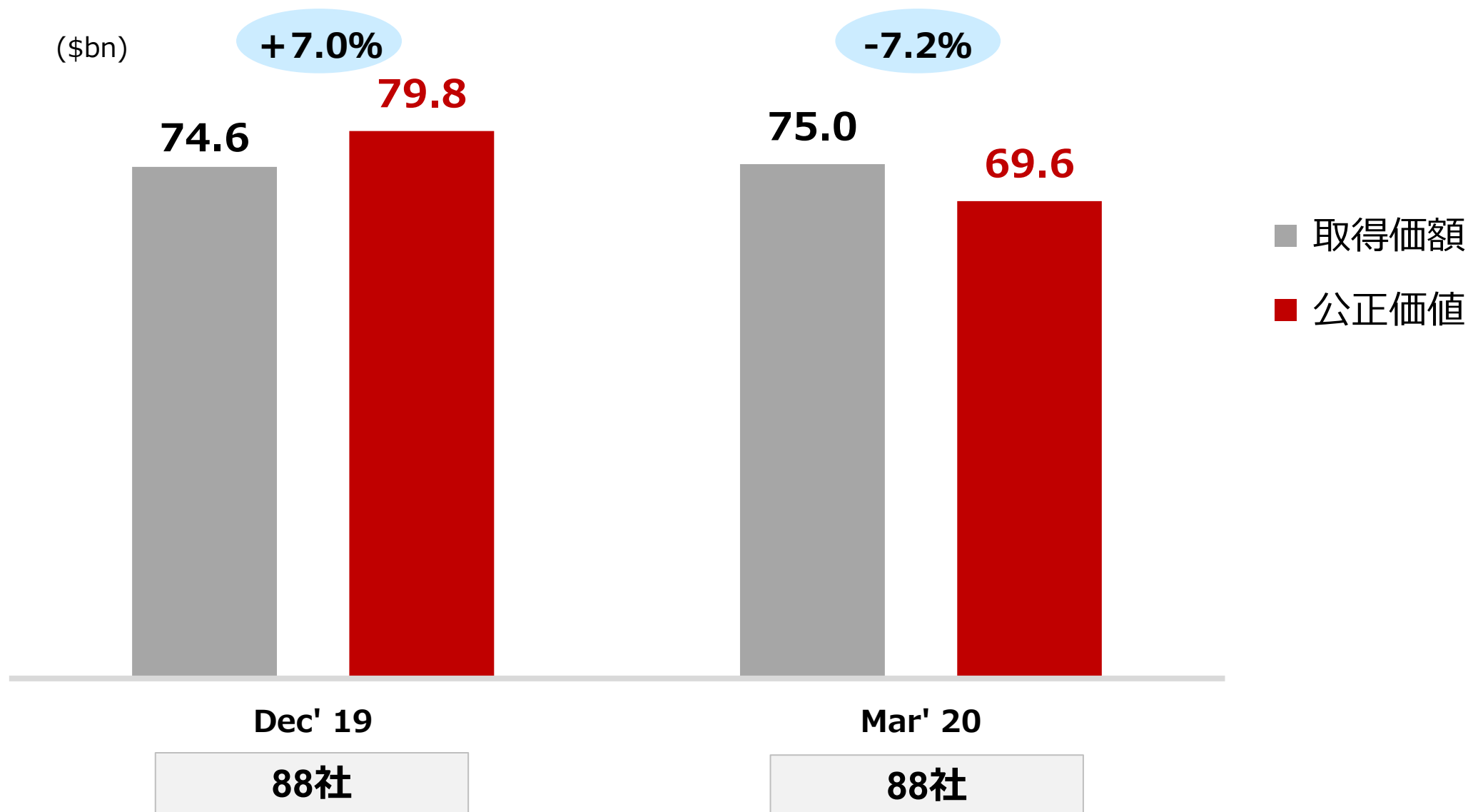
### 合併により 財務安定性を強化

【格付】



※1 契約件数は2020年3月末時点。AT&T : PostpaidとPrepaid Subscribers and Connectionsの合計 (Latin America含む)。Verizon : PostpaidとPrepaidのWireless Connectionsの合計。T-Mobile : IOT-MobileのTotal Branded Customers及びSprintのPostpaidとPrepaidのwireless connectionsの合計。出所 : 各社開示資料、Bloomberg

# SVF1 : 投資資産の公正価値 (SBG連結)



※ 売却済みの投資を除く

# SVF1 : 上場銘柄 (2020年5月15日時点)

(\$ mil)	(a)	(b)	(c) = (b) - (a)	(d) = (b) / (a)
会社名	累計投資額	累計リターン※1 (グロス)	累計損益 (グロス)	倍率※2
Guardant Health	308	2,615	+\$2,307	8.5x
Slack	334	1,002	+\$668	3.0x
Vir Biotechnology	199	686	+\$488	3.5x
PingAn Good Doctor	400	820	+\$420	2.0x
10x Genomics	31	297	+\$266	9.6x
OneConnect	100	67	-\$33	0.7x
ZhongAn	550	275	-\$275	0.5x
Uber	7,666	7,216	-\$450	0.9x
<b>上場投資 合計 (グロス)※3</b>	<b>\$9,587</b>	<b>\$12,978</b>	<b>+\$3,390</b>	

1ドル= 108.83円(2020年3月31日TTM)で換算

※1 累計リターン=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額(ヘッジ影響含む)。売却済の投資先の売却価額は取引手数料考慮後、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

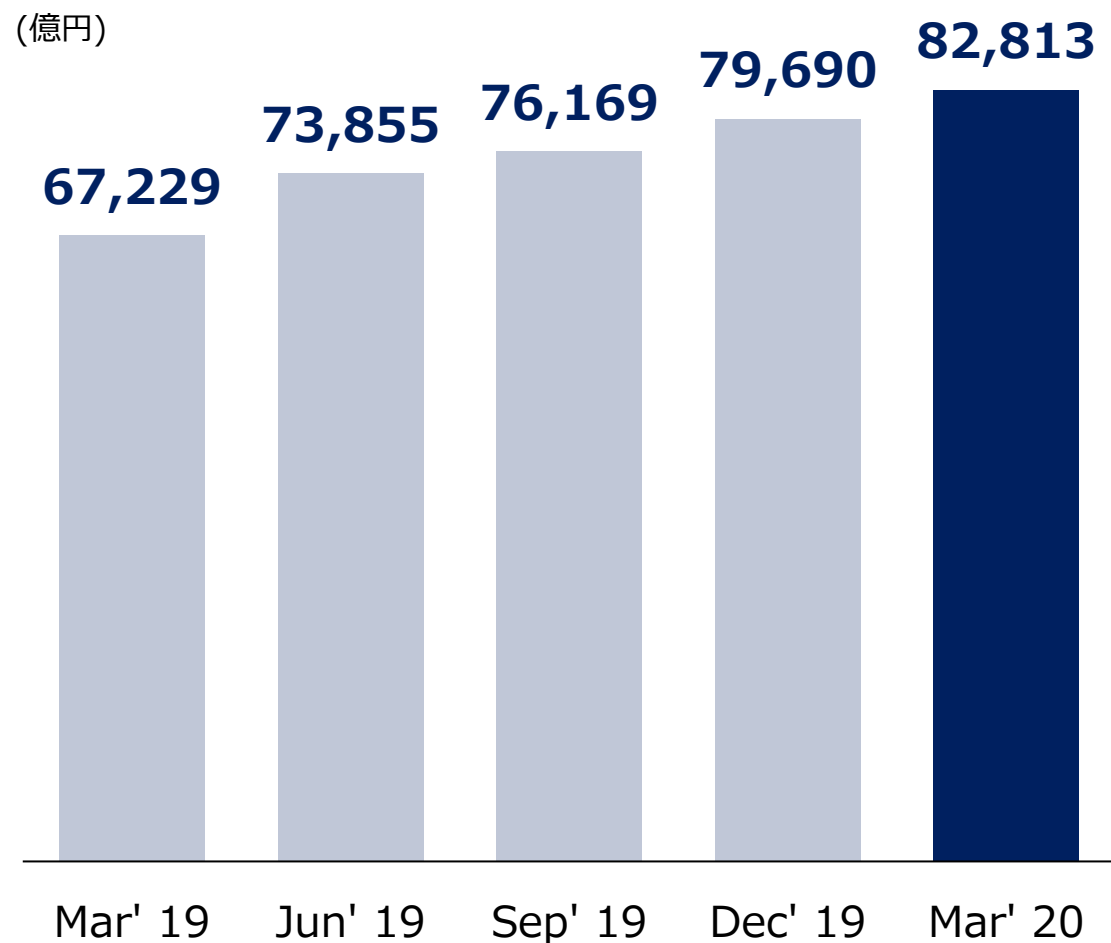
※2 倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

※3 上場投資 合計: SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

## 投資会社としての財務運営に大きく舵切り

<b>財務活動</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>主な資金調達</b><ul style="list-style-type: none"><li>- 国内リテール社債・ホールセール社債 発行合計1兆円（2019年4月・9月）</li><li>- ソフトバンク株式を活用したマージンローン5,000億円（2020年2月）</li></ul></li><li>● <b>4.5兆円プログラムによる株主還元・財務改善発表（2020年3月）</b></li></ul>
<b>保有資産の状況</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>コロナ禍の市場激変を経ても、保有株式価値は28.5兆円</b><ul style="list-style-type: none"><li>- <b>SVF事業*</b>：新規投資は完了し、フォローオン投資期へ。上場銘柄は8社 コロナ禍のもと、1.9兆円の未実現評価損失を計上</li><li>- <b>スプリント</b>：T-Mobileとの合併完了（2020年4月）</li><li>- <b>SBKK</b>：ZHDの子会社化（2019年6月）やZHDとLINEの経営統合発表を通じ事業基盤は今後さらに強化</li></ul></li></ul>
<b>財務指標</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● <b>堅調な保有株式価値に支えられ、財務状況は<u>極めて安全</u></b> <b>LTV：14.2%</b> <b>保有株式価値：28.5兆円</b></li></ul>

## 将来の社債償還を見据えた前倒し調達を実施



### 2019年12月末からの主な変動要因

銀行ローン・CPの増減 (-1,562億円)  
SBKK株マージンローン (+4,912億円)

### 2020年3月末 内訳

(億円)

#### SBG 借入金

銀行ローン	13,044
ハイブリッドローン	831
その他	7
小計	13,882

#### SBG 社債・CP

国内シニア債	24,511
国内劣後債/ハイブリッド債	13,097
外債	12,736
CP	1,060
小計	51,405

#### 子会社 有利子負債

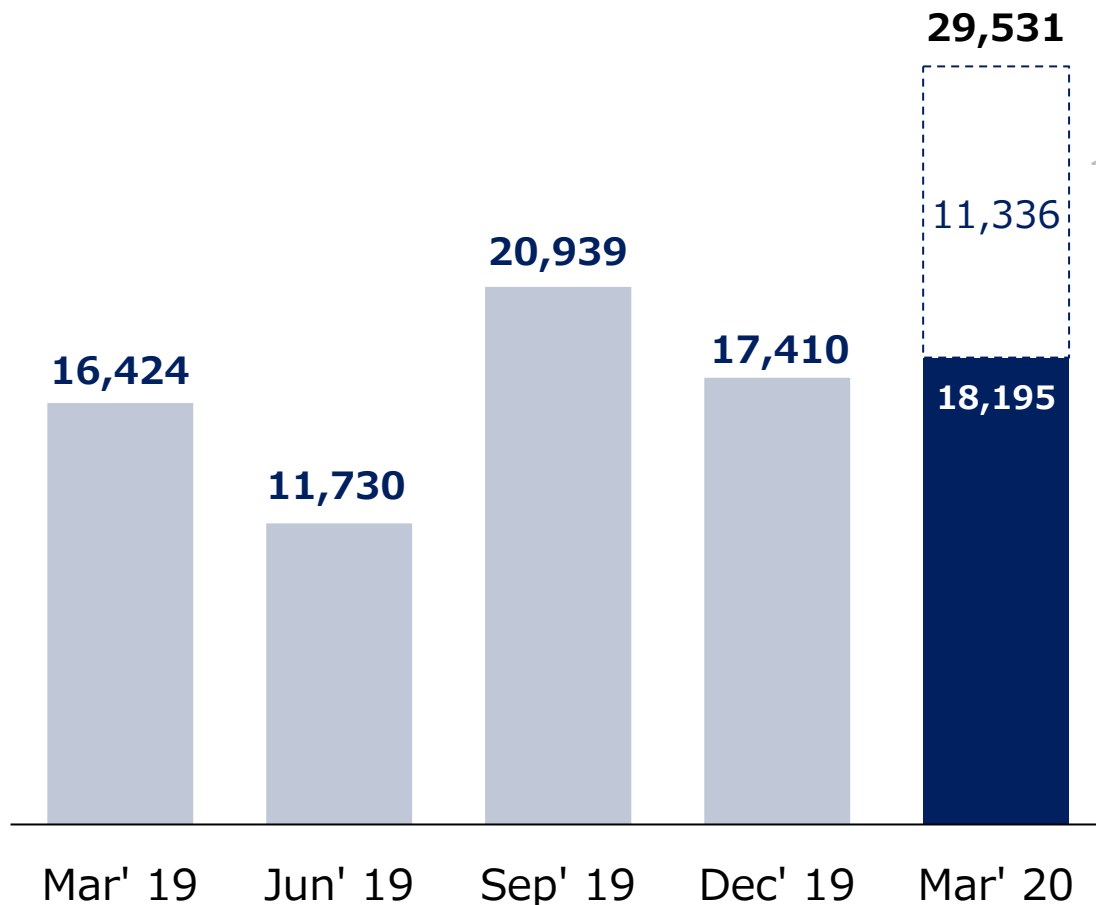
マージンローン (SBGにノンリコース)	15,222
株式先渡契約金融負債	1,961
その他	342
小計	17,525

合計 **82,813**

※1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

## 主にアリババ株式を活用した資金化により大幅増

(億円)



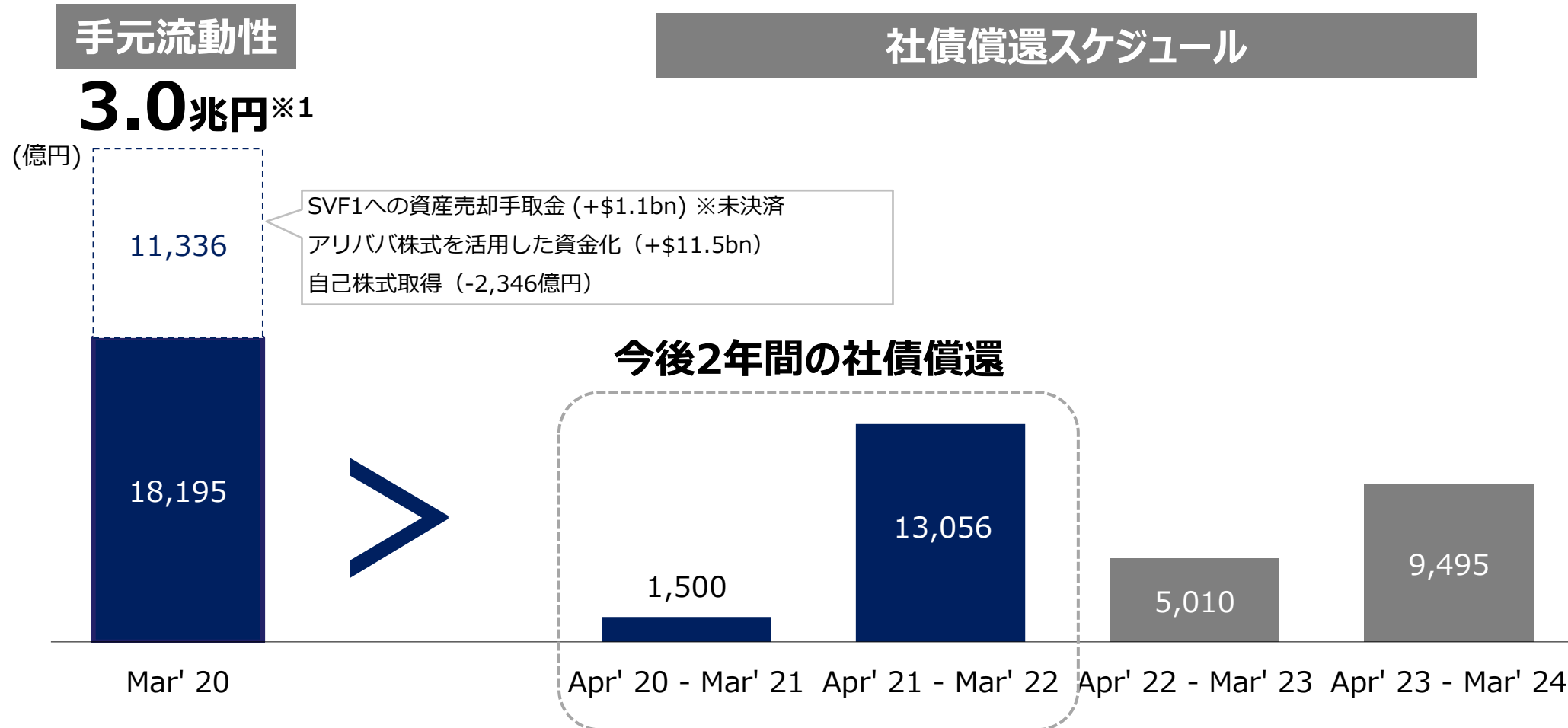
SVF1への資産売却手取金 (+\$1.1bn) ※未決済  
 アリババ株式を活用した資金化+\$11.5bn  
 自己株式取得金額 (-2,346億円)

2019年12月末からの主な変動要因	
増加	減少
SBKKマージンローン調達 (+4,912億円)	銀行ローン・CPの返済 (ネット) (-1,562億円)
	SVF1キャピタルコール (-\$1.9bn)
	その他投資等 (-1,268億円)

※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。コミットメントライン未使用枠、SVF1への資産売却手取金およびアリババ株式を活用した資金化を含む。2020年4月の自己株式取得金額を控除



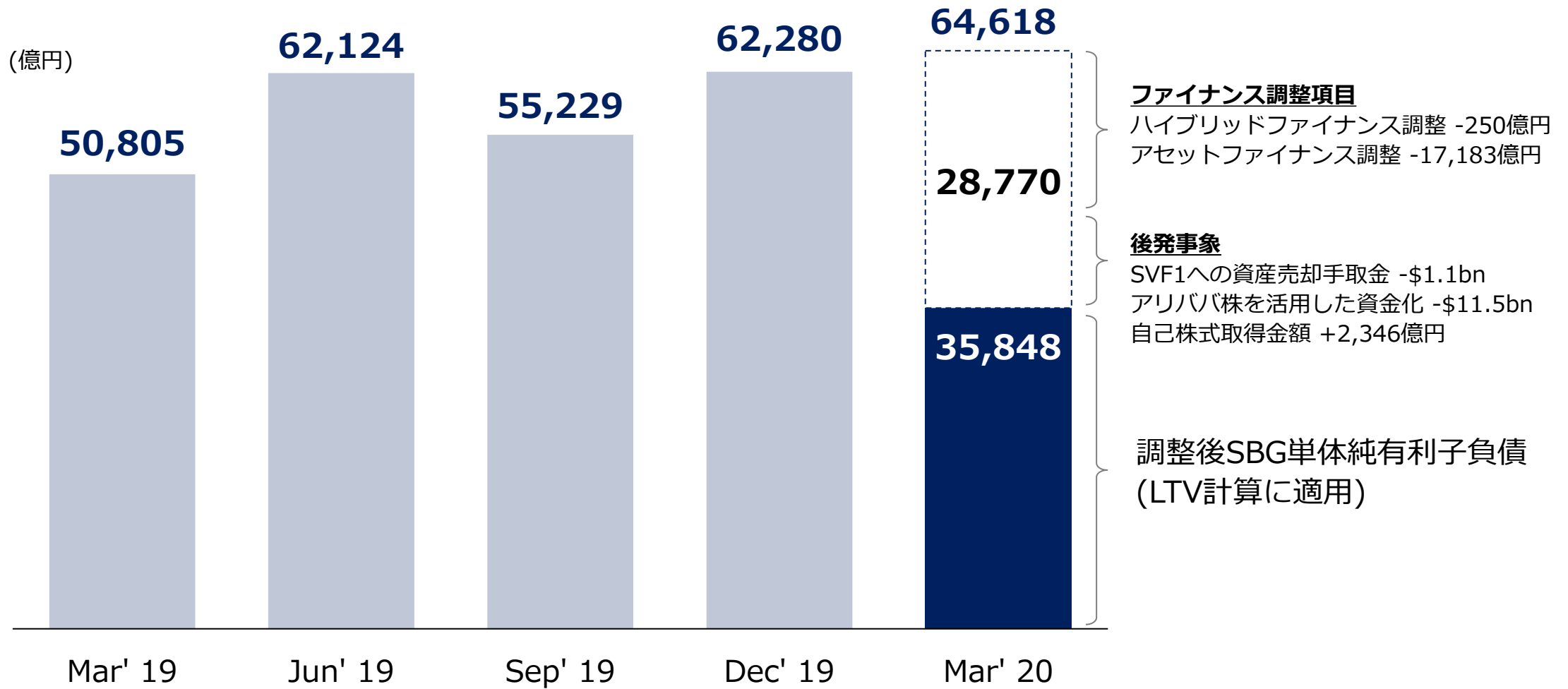
## 潤沢な手元流動性を維持（今後の社債償還資金4年分に相当）



※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。SBG単体ベース。コミットメントライン未使用枠、SVF1への資産売却手取金およびアリババ株式を活用した資金化を含む。2020年4月の自己株式取得金額を控除  
 ※2 2020年3月31日時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ

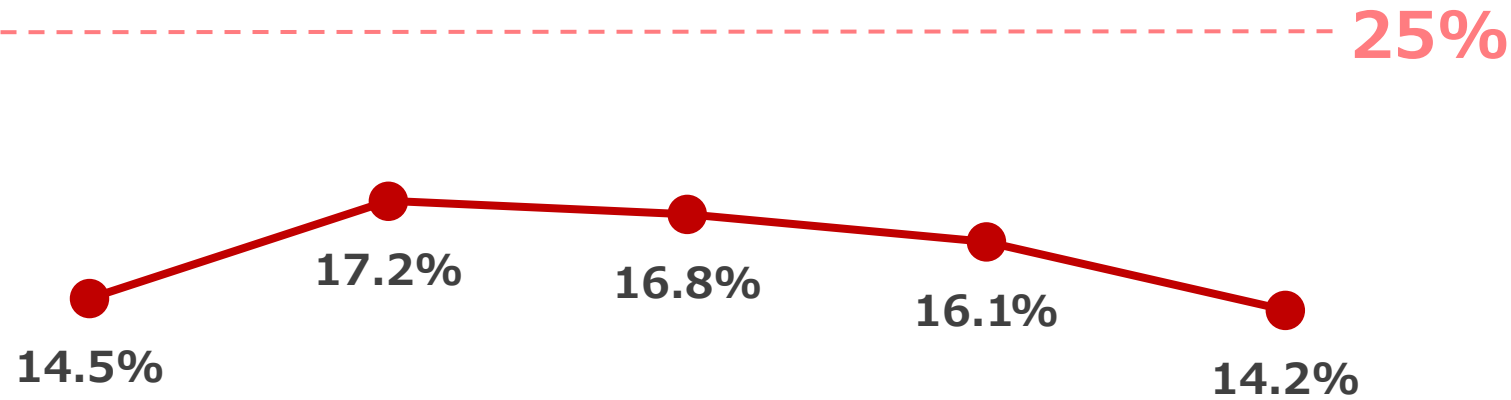
## 手元流動性の大幅な増加により減少

アセットファイナンス除く  
※Mar' 20のみ



※ 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」に記載

アセットファイナンス除く

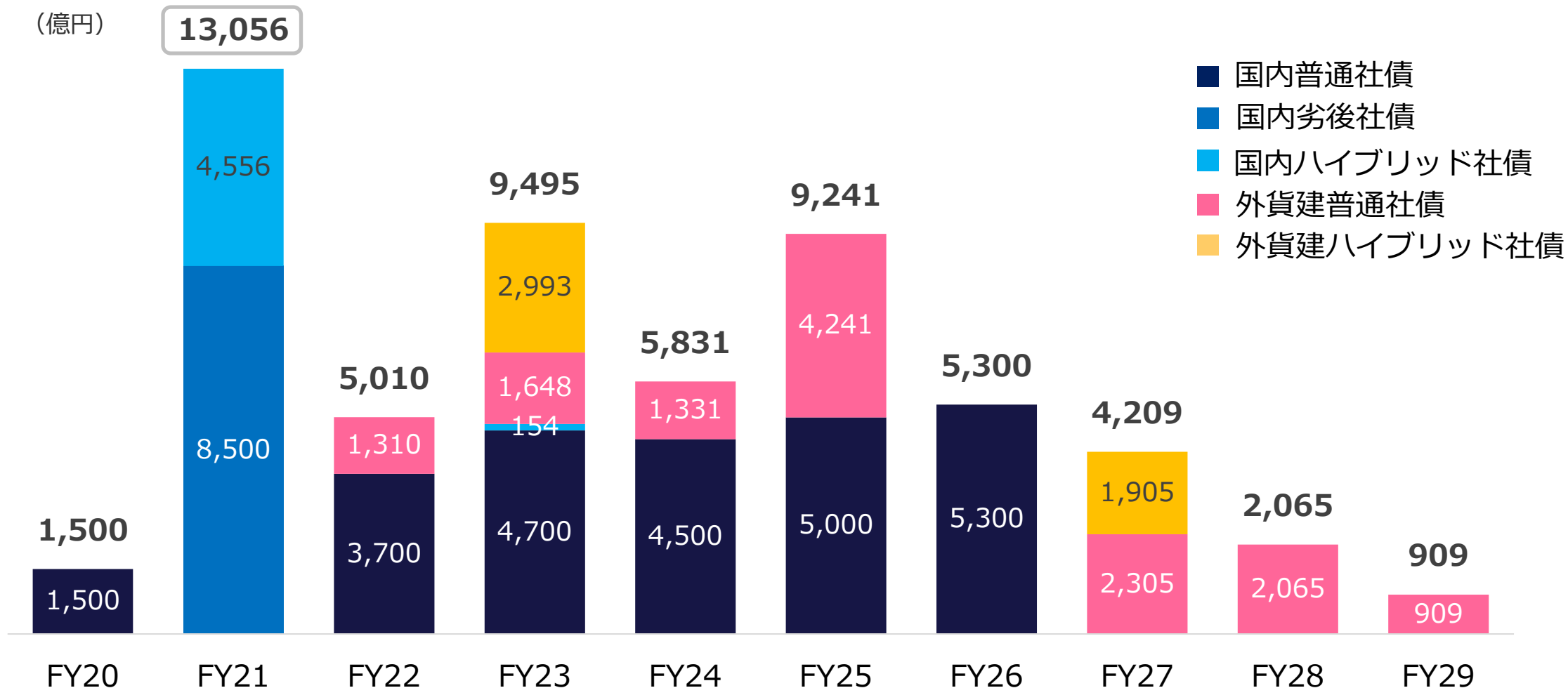


## 25%未満で運営

May 9, 2019    Aug 7, 2019    Nov 6, 2019    Feb 12, 2020    May 18, 2020

※1 詳細は、Appendix「LTVの算出：SBG単体 純有利子負債」および「LTVの算出：SBG単体 保有株式価値」に記載

## リファイナンスを中心に多様な返済オプションを検討



※1 2020年3月末時点発行残高  
 ※2 ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース  
 ※3 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=108.83円にて換算  
 ※4 バイバックにより取得した自己保有社債は除く

## あらゆる変化に適応できる柔軟な財務運営

財務方針の堅持

市場環境に応じた  
機動的な財務運営

**1. 通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)**

**2. 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持**

**3. SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保**

投資先の財務は  
独立採算

救済投資は  
行わない

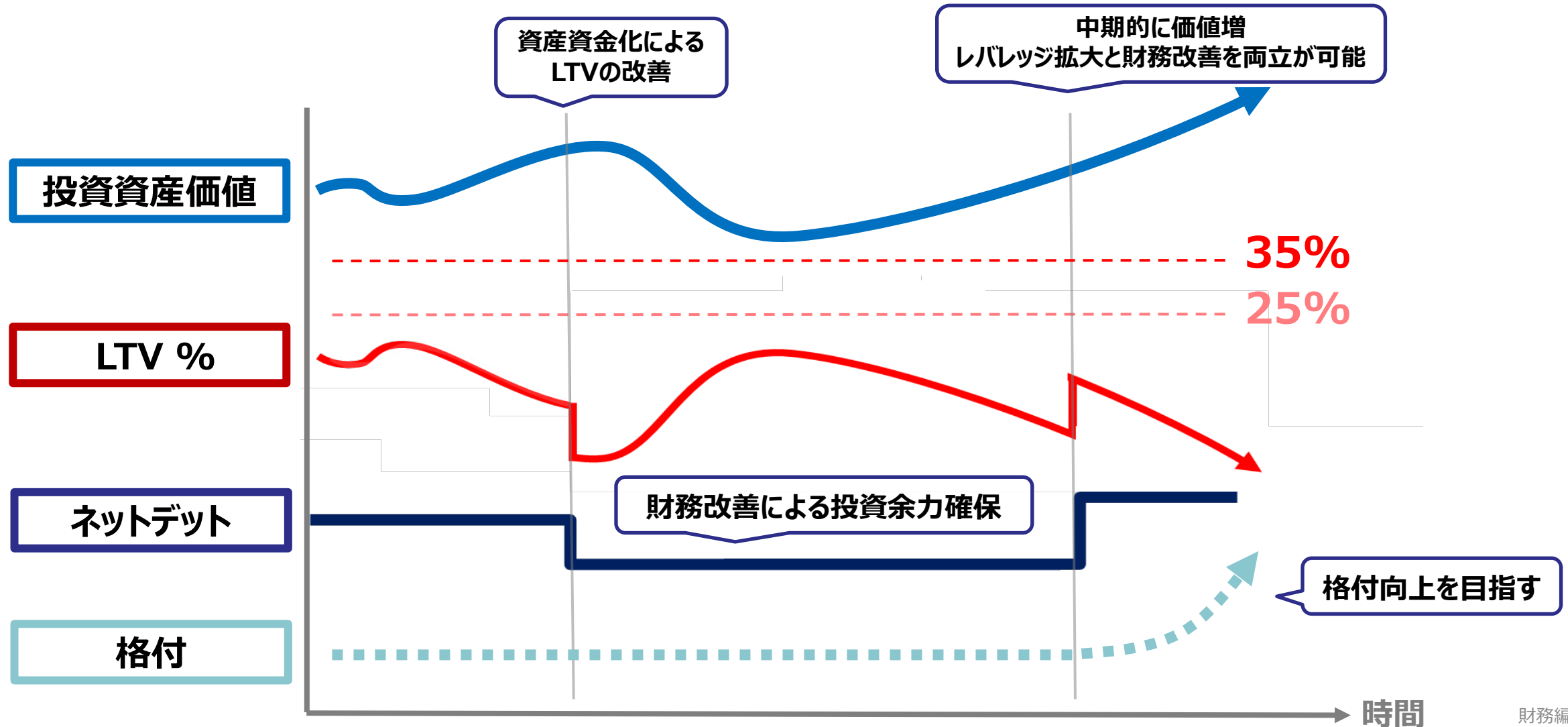
## 4.5兆円プログラムの実施による株主還元と財務改善の両立

新規投資と回収のバランスを適切にコントロール  
(投資機会の到来に備える)

市場との対話を重視した財務運営



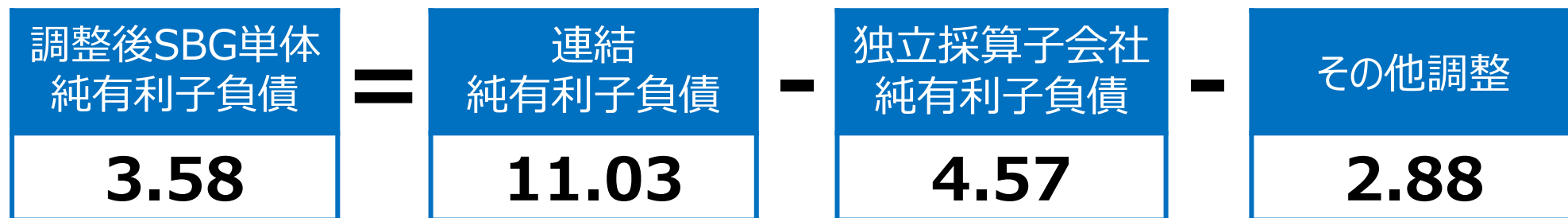
## コロナ禍のもと、資産資金化による保守的な財務運営を実施 財務安定性を確保し、今後の投資機会の到来に備える



# Appendix

$$\frac{\text{(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債 } 3.58 \text{兆円}}{\text{(V) SBG単体 保有株式価値 } 25.25 \text{兆円}} = 14.2\%$$

(兆円)



ソフトバンク事業	+4.26
アーム事業	▲0.09
SVF事業	+0.38
その他	+0.01

ハイブリッドファイナンス調整 <sup>※3</sup>	+0.03
アセットファイナンス調整 <sup>※4</sup>	+1.72
SVF1への資産売却手取金 <sup>※2</sup>	+0.11
アリババ株を活用した資金化 <sup>※2</sup>	+1.25
自己株式取得金額 <sup>※2</sup>	-0.23

※1 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。なお、スプリント事業が非継続事業に分類されたこととともない、スプリント事業の純有利子負債は連結純有利子負債に含まれない

※2 純有利子負債は以下の影響の見込額を考慮

a) 2020年3月末時点で完了済みのSBGからSVF1への資産移管による資金回収及びキャピタルコールの支払い

b) 2020年4月および5月に締結された、アリババ株を活用した複数の先渡売買契約（先渡契約・フロア契約・カラー契約）の調達金額の合計額（1兆2,546億円）

c) 2020年4月にSBGが取得した自己株式の取得価額の総額（2,346億円）

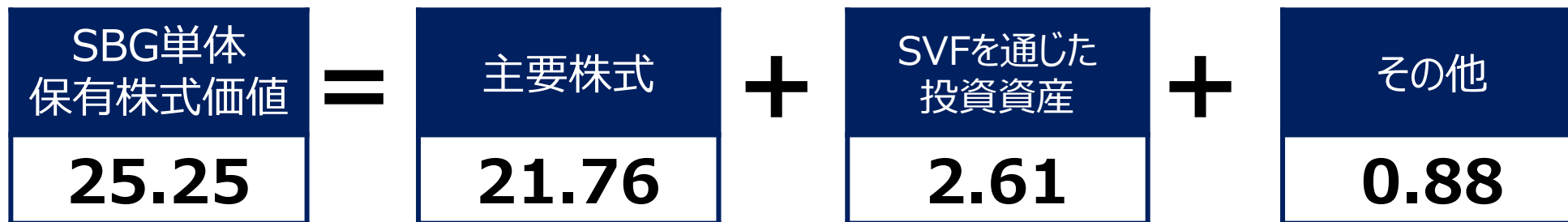
※3 17年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。16年9月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、50%を有利子負債から除外

※4 アリババ株を活用したマージンローン負債残高相当額（1兆249億円）、同社株式を対象としたカラー契約（2019年11月締結済み）の株式先渡契約金融負債（1,961億円）およびSBKK株を活用したマージンローン

負債残高相当額（4,974億円）の合計

$$\frac{\text{(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債 } 3.58\text{兆円}}{\text{(V) SBG単体 保有株式価値 } 25.25\text{兆円}} = 14.2\%$$

(兆円)



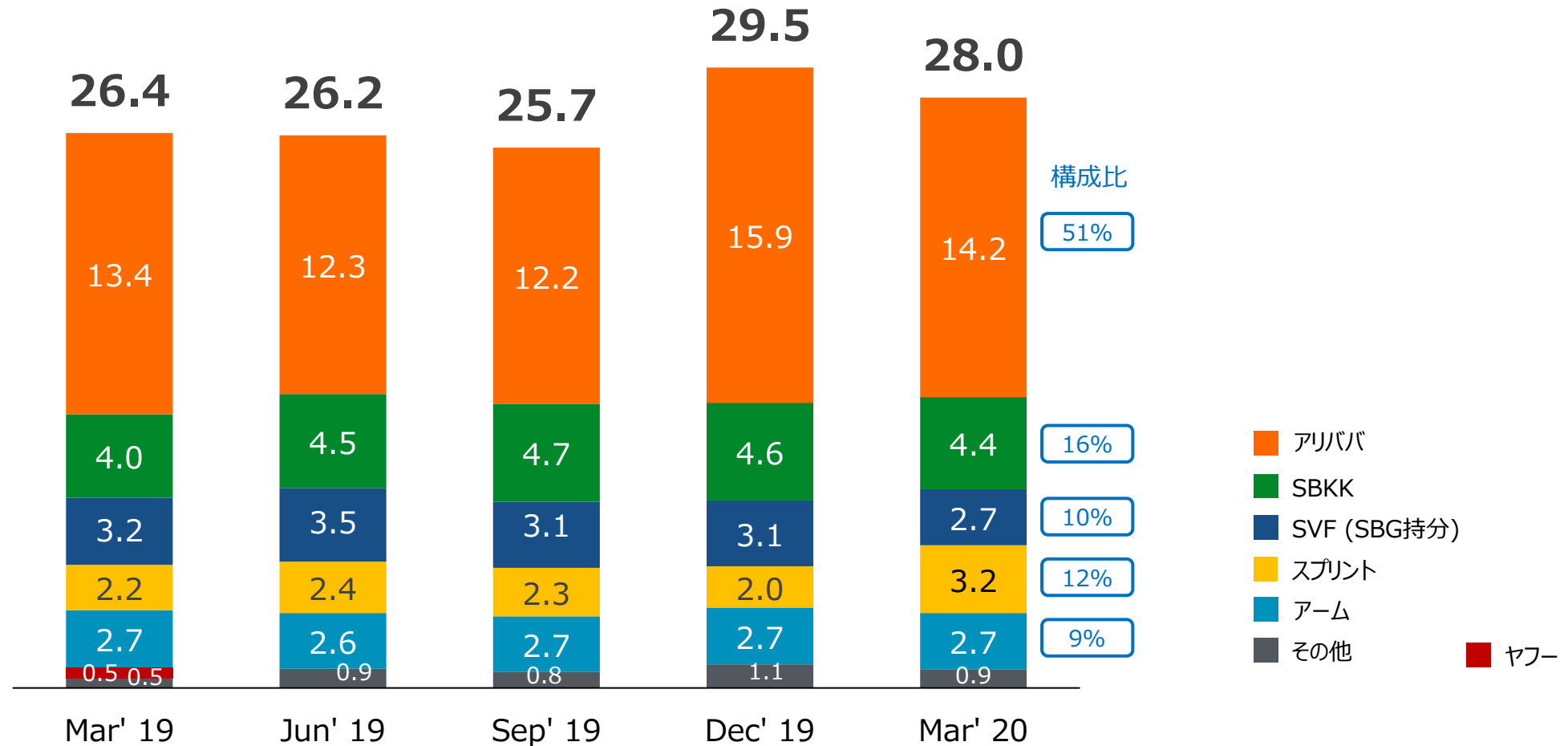
アリババ	14.68	SBKK	4.48	Tモバイル	3.17
既存アセットファイナンス	▲1.22	アセットファイナンス	▲0.50	アーム	2.63
新規アセットファイナンス (先渡売買契約)	▲1.49	<b>SBKK (調整後)</b>	<b>3.98</b>		
<b>アリババ (調整後)</b>	<b>11.97</b>				

※ 上場株価および為替レートは、2020年5月18日時点 (米国市場は2020年5月15日時点)

- アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出。同社株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除。マージンローンの負債残高相当額(1兆249億円)、カー契約 (2019年11月締結済み) の満期決済金額 (2020年5月15日の同社株価で算出) (1,979億円)を控除。2020年4月および5月に締結された、同社株式を活用した複数の先渡売買契約 (先渡契約、フロア契約、カー契約) の満期決済金額 (2020年5月15日の同社株価で算出) の合計額 (1兆4,877億円) を控除
- SBKK: SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出。同社株式を活用したマージンローン負債残高相当額(4,974億円)を控除
- Tモバイル: 2020年4月1日時点のSBGの保有株式数 (スプリントとTモバイルの合併による取引実行後のTモバイルへの引き渡し株式数を除く) に同社株価を乗じて算出
- アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + ジェネラル・パートナーとして当社が受け取る予定の成功報酬の見込金額等
- その他: 主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

## 前四半期比1.4兆円減少も、前年同期比では1.7兆円増加

(兆円)

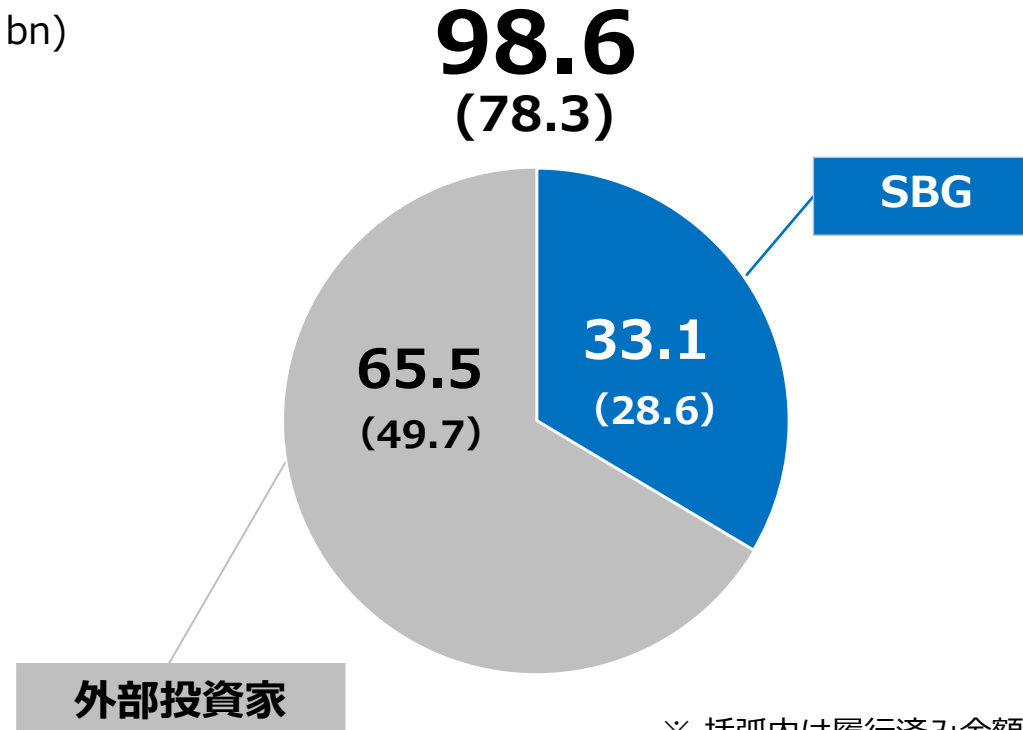


※ 株価および為替レートは、各四半期の東証最終取引日ベース

- アリババ、SBKK、スプリントおよびヤフー：SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出
- アーム：SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF：SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + ジェネラル・パートナーとして当社が受け取る予定の成功報酬の見込金額等
- その他：主にSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

## 出資コミットメント (2020年3月末)

(\$ bn)



※ 括弧内は履行済み金額

※1 SVF1へのSBGの出資コミットメントは、Arm Limited株式を活用した約82億米ドル相当の支払義務履行分（前期末までに全該当株式を抛済済み）のほか、SVF1に関連するインセンティブ・スキームへ活用される予定の50億米ドルを含む

※2 当第2四半期において、DiDiへの投資についてデルタ・ファンドからSVF1への売却が決済され、デルタ・ファンドは当該売却収入を同ファンドのリミテッド・パートナーに分配し、支払義務履行額の返還を行った。これに伴い、デルタ・ファンドにおける外部投資家の出資コミットメント16億米ドルはSVF1の出資コミットメントとして返上された

# SVF1 : 上場銘柄 (2020年3月末時点)

(\$ mil)	(a) 会社名 累計投資額	(b) 累計リターン (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益※1 (グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率※2	
	Guardant Health	308	1,975	+\$1,667	6.4x
	Slack	334	939	+\$605	2.8x
	Vir Biotechnology	199	775	+\$576	3.9x
	10x Genomics	31	239	+\$208	7.7x
	PingAn Good Doctor	400	578	+\$178	1.4x
	OneConnect	100	45	-\$55	0.5x
	ZhongAn	550	237	-\$312	0.4x
	Uber	7,666	6,205	-\$1,461	0.8x
(A)	<b>上場投資 合計 (グロス)※3</b>	<b>\$9,587</b>	<b>\$10,993</b>	<b>+\$1,406</b>	
(B)	未上場投資+売却済投資等	\$71,439	\$69,250	-\$2,189	
(A)+(B)	<b>SVF1 合計 (SBG連結目線)</b>	<b>\$81,026</b>	<b>\$80,243</b>	<b>-\$783</b>	

※1 累計リターン=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額(ヘッジ影響含む)。売却済の投資先の売却価額は取引手数料考慮後、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

※2 倍率: Gross multiples of invested capital (Gross MOIC)。累計リターンを累計投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

※3 上場投資 合計: SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計  
SBG連結目線: NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む

# SVF1 : 投資成果 (2020年3月末時点)

(\$ bn)		(a) 累計投資額※2	(b) 累計リターン※1 (グロス)	(c) = (b) - (a) 累計損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計	\$9.6	\$11.0	+\$1.4
(B)	未上場投資+売却済投資 合計	\$71.4	\$69.2	-\$2.2
<b>(C)=(A)+(B)</b>	<b>SVF1 合計 (SBG連結目線)</b>	<b>\$81.0</b>	<b>\$80.2</b>	<b>-\$0.8</b>

		(d) 累計支払額	(e) 価値合計
<b>SBG 合計 (ネット)</b>		<b>\$24.4</b>	<b>\$22.5</b>
(内訳)	SVF1の純資産価値におけるSBGの持分		\$20.9
	SBGへ分配済の金額※3		\$1.6
	SBGが受け取る成功報酬※4		-

※1 累計リターン=売却前の投資先の公正価値+売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。ヘッジ影響を考慮。諸費用等考慮前。

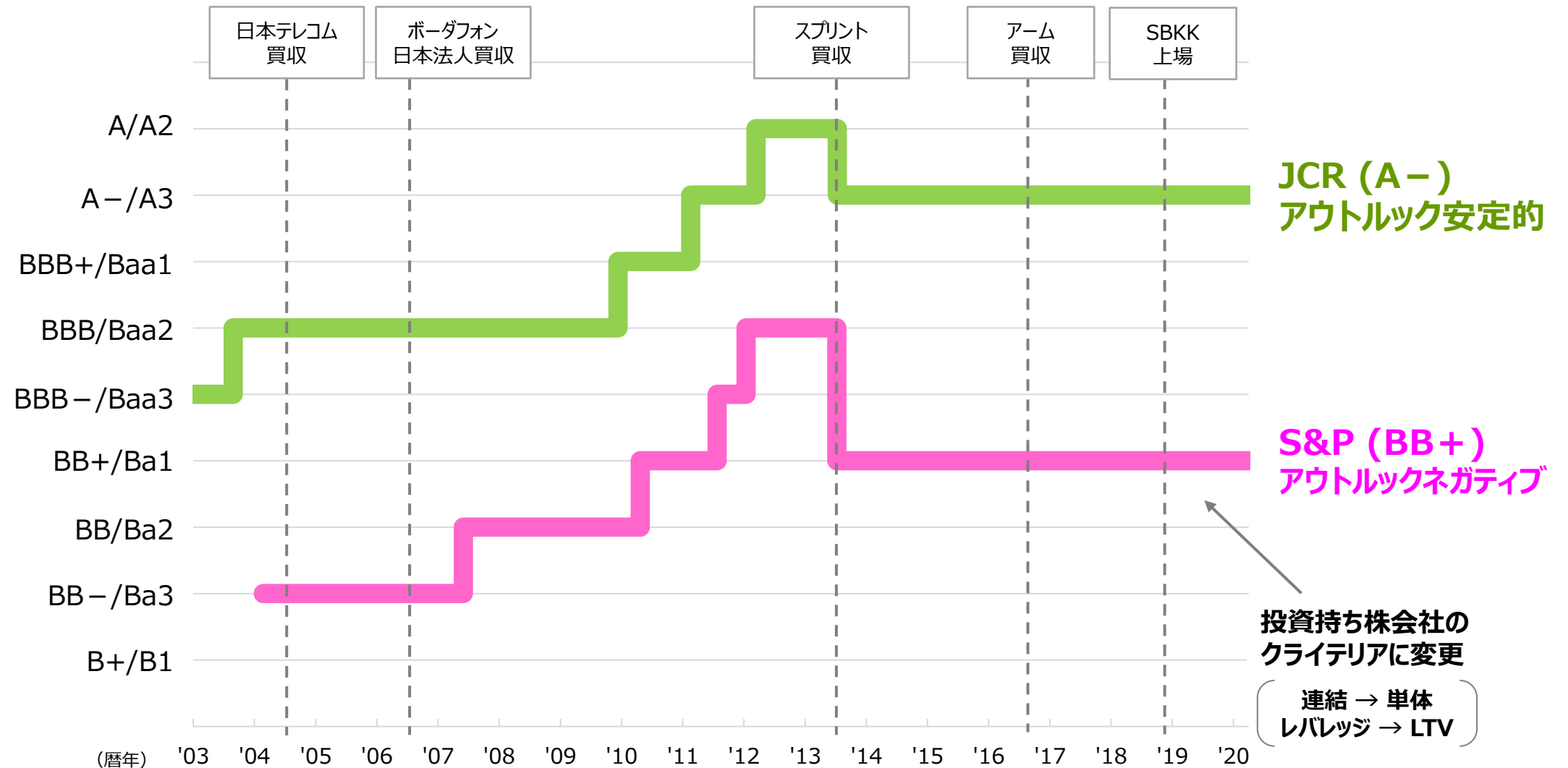
※2 累計投資額：SVF1開始から2020年3月31日までの累計投資額。売却済の投資（NVIDIA、Flipkart等）を含む。NVIDIAは2019年1月、Flipkartは2018年8月にそれぞれ精算済み。ヘッジ影響を考慮。

※3 SBGへ分配済の金額：SVF1開始時から2020年3月31日までに分配済の金額。

※4 SBGが受け取る成功報酬：SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2020年3月31日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。投資期間終了以降に全額の支払いが行われた、過去に売却した投資案件に係る成功報酬は、クローバック条項の対象。SBG連結目線：NVIDIAのヘッジ取引に係るデリバティブ損益等を含む

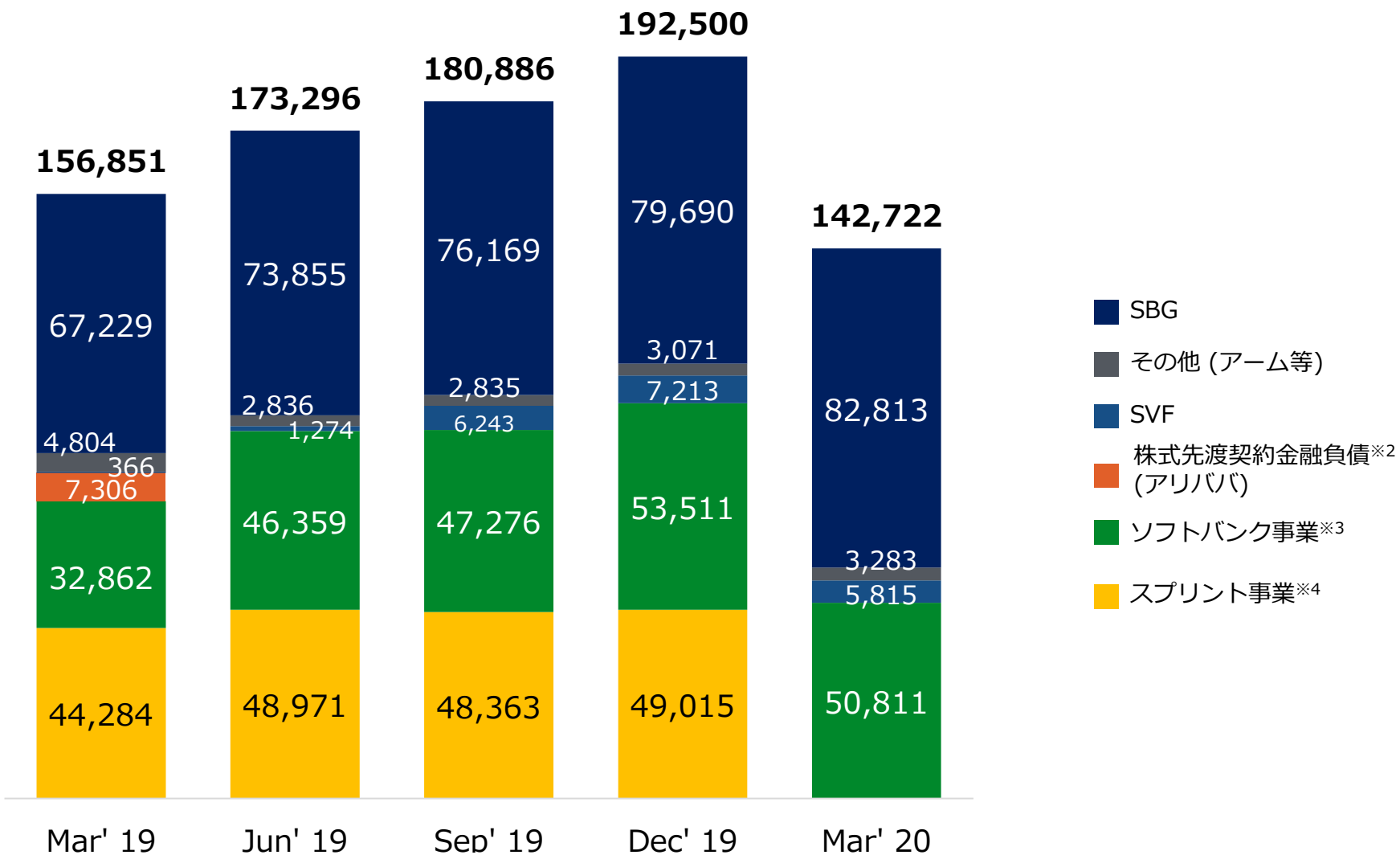


## 投資持株会社の格付規準のもと、格付の向上を目指す



# 連結有利子負債

(億円)

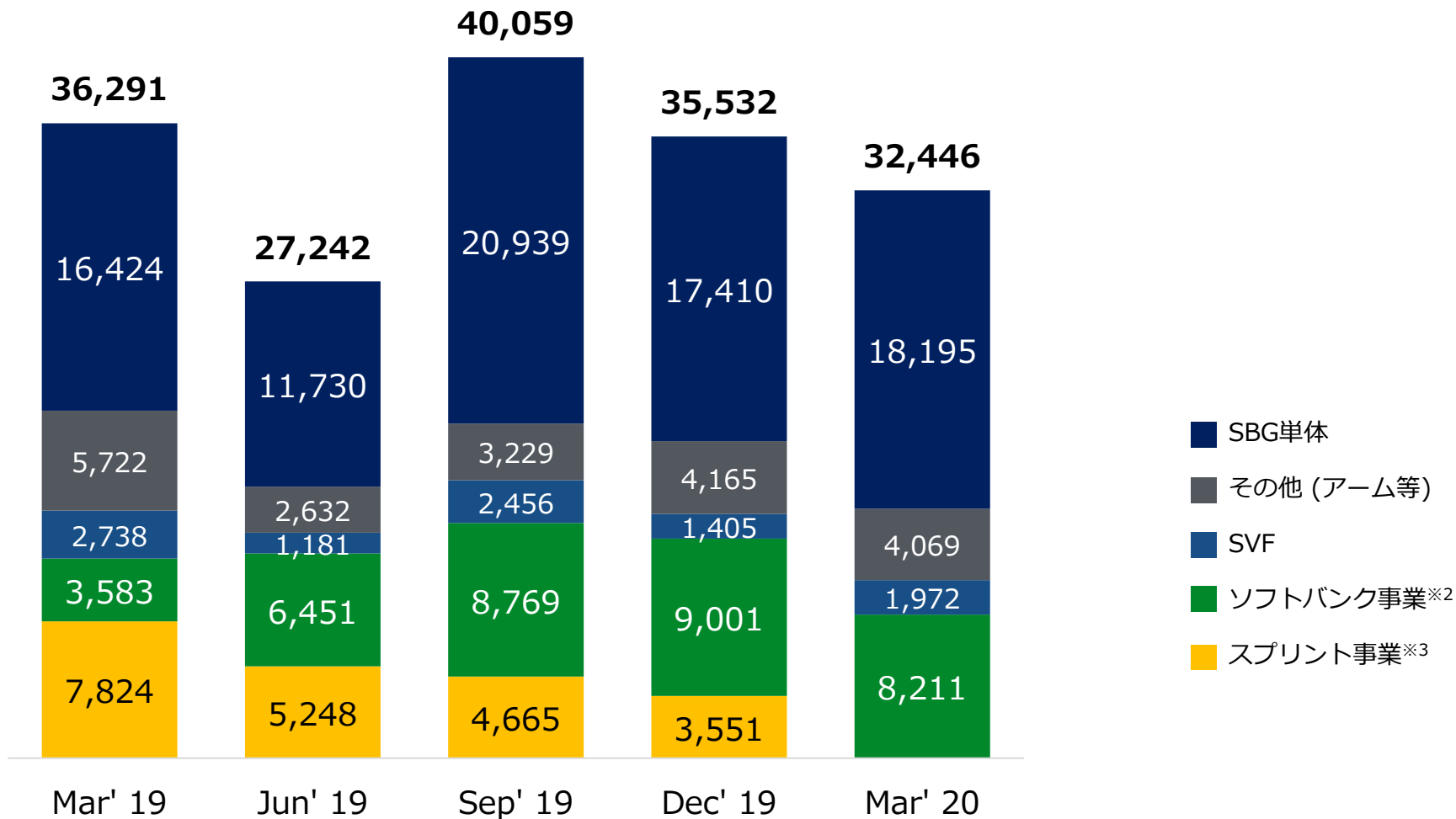


有利子負債+リース負債

※1 SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。ジャパンネット銀行の銀行業の預金は含まない  
 ※2 2019年12月期から計上しているAlibaba株カラー取引に関する株式先渡契約金融負債は含まない (SBGの有利子負債に算入)  
 ※3 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む  
 ※4 スプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の有利子負債は連結有利子負債に含まれない  
 ※5 2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

# 連結手元流動性

(億円)

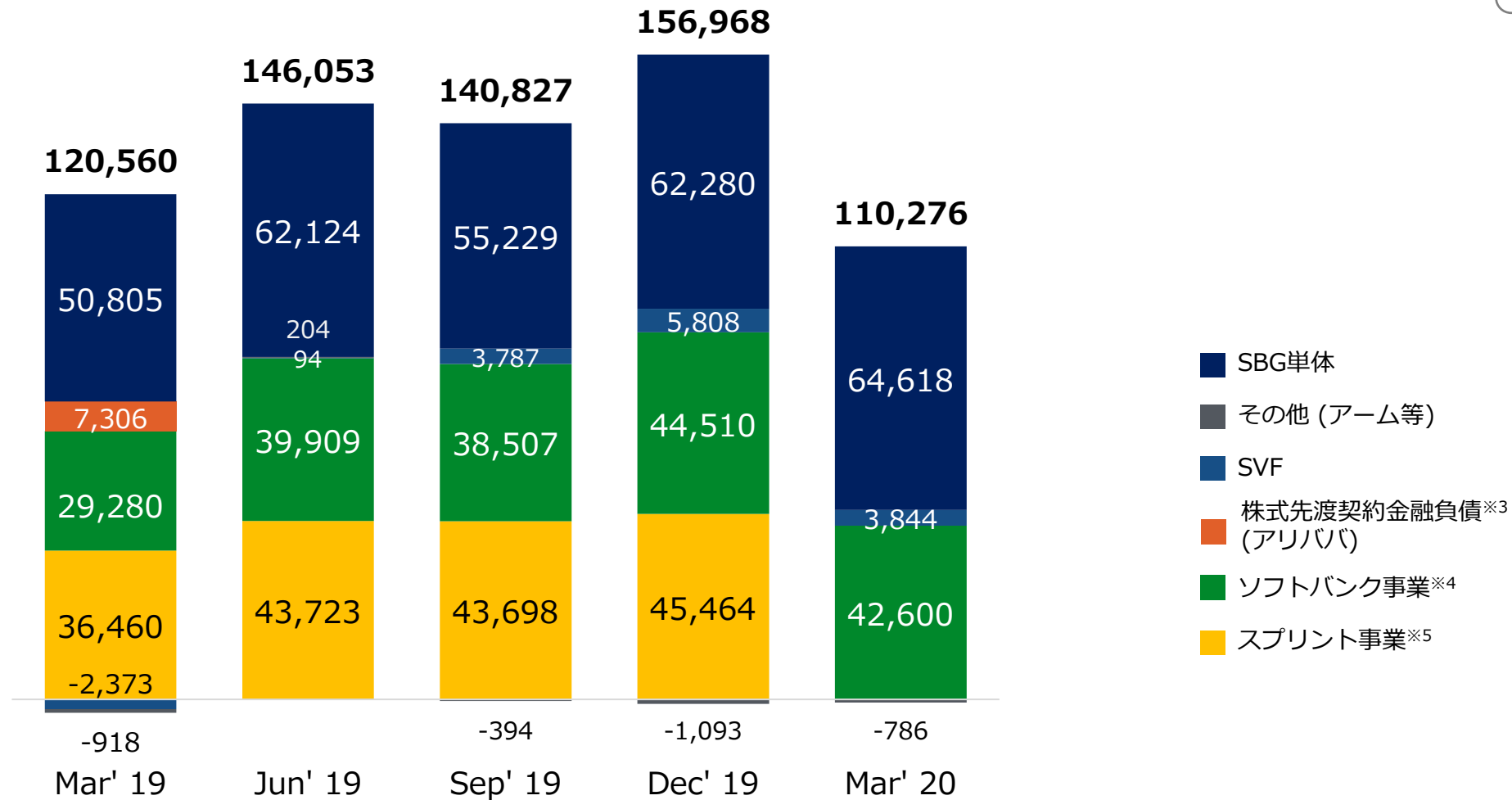


※1 手元流動性 = 現金及び現金同等物 + 流動資産に含まれる短期投資。ジャパンネット銀行の手元流動性は含まない  
 ※2 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む  
 ※3 スプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の手元流動性は連結手元流動性に含まれない

# 連結純有利子負債

(億円)

有利子負債+リース負債  
- 手元流動性



※1 ジャパンネット銀行の(銀行業の預金-手元流動性)は含まない  
 ※2 マイナス表記はネットキャッシュ  
 ※3 2019年12月期から計上しているAlibaba株カラー取引に関する株式先渡契約金融負債は含まない (SBGの有利子負債に算入)  
 ※4 2019年6月期から「ソフトバンク事業」は旧「ヤフー事業」を含む  
 ※5 スプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の純有利子負債は連結純有利子負債に含まれない  
 ※6 2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

QUARTER ENDED MARCH 31, 2020

# SoftBank Vision Fund I Update

---

## **NAVNEET GOVIL**

Managing Partner & Chief Financial Officer  
SoftBank Investment Advisers

# Important Information (1 of 2)

---

This presentation (this “Presentation”) is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, “SoftBank”) in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the “Vision Fund I” or “SVF I”) and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or SoftBank Vision Fund II-1 L.P. and SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, “SVF II” or the “Vision Fund II”), each managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the “Manager” or “SBIA”) and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager’s investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes “forward-looking statements,” which can be identified by the use of terms such as “may”, “will”, “should”, “expect”, “project”, “estimate”, “intend”, “continue”, “target” or “believe” (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. jurisdiction or any other U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority. No such governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager or the adequacy of the information contained herein. Any representation to the contrary is unlawful. Except where otherwise indicated herein, the information provided in this Presentation is based on matters as they exist as of the date of preparation of this Presentation and not as of any future date, and will not be updated or otherwise revised to reflect information that subsequently becomes available, or circumstances existing or changes occurring after the date hereof.

# Important Information (2 of 2)

---

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations and assumptions with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.

# Topics

---

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group


03- In Focus: Built For Resilience



# Progress & Highlights

---

# Key Considerations Across the Portfolio



COVID-19  
Impact



Market  
Impact



Liquidity



Portfolio  
Support

# Key Developments

Twelve-Month Period Ended March 31, 2020

## 20

New Investments<sup>1</sup>

## 25

Follow-On Investments<sup>1</sup>

## 5

Public Listings<sup>3</sup>

## \$17.1B

Capital Invested<sup>1</sup>

## \$5.0B

Distributions<sup>2</sup>

## -\$15.6B

LTM Investment Loss<sup>4</sup>

#### Footnotes:

- Capital Invested refers to the dollar amount invested in new and pre-existing portfolio companies by Vision Fund I during the twelve-month period ended March 31, 2020. New Investments refer to the number of new companies added to Vision Fund I portfolio during the twelve-month period ended March 31, 2020. Follow-On Investments include both secondary purchases of shares, and investments made in the subsequent rounds of financing raised by pre-existing portfolio companies during the twelve-month period ended March 31, 2020.
- Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to Limited Partners during the twelve-month period ended March 31, 2020. They are net of Return of Recyclable Utilised Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recyclable Unutilised Contributions.
- Uber Technologies, Inc. ("Uber") common stock began trading on NYSE on May 10, 2019. Slack Technologies, Inc. ("Slack") common stock began trading on NYSE on June 20, 2019. 10x Genomics, Inc. ("10x") common stock began trading on NASDAQ on September 12, 2019. Vir Biotechnology, Inc. ("Vir") common stock began trading on NASDAQ on October 11, 2019. OneConnect Financial Technology Co., Ltd. ("OneConnect") American depository shares began trading on NYSE on December 13, 2019. Uber, Slack, 10x, Vir and OneConnect are Vision Fund I's portfolio companies as of March 31, 2020. Recent IPO information is solely for illustrative purposes. Select investments have been presented to illustrate examples of Vision Fund I's investments that have undergone public offerings and do not purport to be a complete list of Vision Fund I's investments. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I's investments.
- LTM (last twelve-month) Investment Loss includes unrealized and realized gains and losses incurred during the twelve-month period ended March 31, 2020 from Vision Fund I investments and their related hedges. LTM Investment Loss is before tax and expenses and includes valuations of unrealized investments. Actual realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized gains or losses may differ materially from the values indicated herein.

The information presented herein is solely for Vision Fund I. Vision Fund I highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to individual investment should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I's investments. Valuations reflect realized amounts and unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by Vision Fund I investors. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Please see [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a complete list of investments.

# Global COVID-19 Impact Across Sectors

Three-Month Period Ended March 31, 2020



Real Estate

-41%



Consumer

-21%



Fintech

-15%



Transportation  
& Logistics

-9%



Enterprise

6%



Health Tech

6%



Frontier Tech








7%

## SVF I PORTFOLIO FAIR VALUE

Information herein is presented on an aggregated basis across the Vision Fund I and does not include Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Sector impact is calculated as the quarterly Fair Value gain or loss as of March 31, 2020 divided by the total Fair Value as of December 31, 2019, by sector, adjusted for changes in cost basis. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based.

# Portfolio Composition By Sector

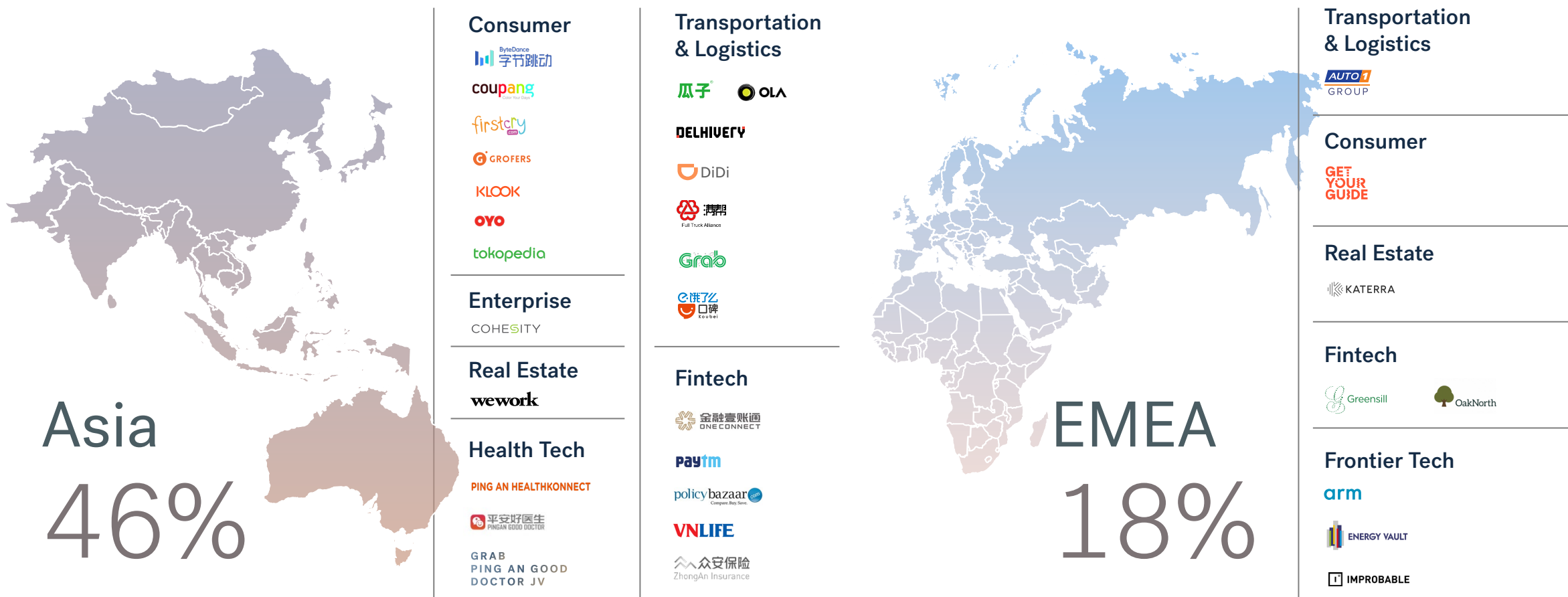
As of March 31, 2020

						
Real Estate	Consumer	Fintech	Transportation & Logistics	Enterprise	Health Tech	Frontier Tech
6%	18%	7%	40%	5%	7%	17%
COST						
\$10.1B	\$11.5B	\$4.9B	\$33.1B	\$2.3B	\$2.5B	\$10.9B
FAIR VALUE						
\$4.6B	\$12.8B	\$4.8B	\$28.8B	\$3.4B	\$4.8B	\$11.9B

Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Sector concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of March 31, 2020. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

# Portfolio Composition By Geography and Sector

As of March 31, 2020



Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Geographic concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of March 31, 2020. Portfolio composition is provided solely for illustrative purposes, and there can be no assurance that future investments will be similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA in various sector categories in the EMEA and Asia and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I investments.

# Portfolio Composition By Geography and Sector

As of March 31, 2020



## Transportation & Logistics



## Frontier Tech



## Consumer



## Health Tech



## Real Estate



## Enterprise



## Fintech



Information herein is presented solely for Vision Fund I and does not include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Geographic concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of March 31, 2020. Portfolio composition is provided solely for illustrative purposes, and there can be no assurance that future investments will be similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA, and although SBIA believes that such determinations are reasonable, they are inherently subjective in nature. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA in various sector categories in the Americas and do not purport to be a complete list of Vision Fund I investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I investments.

## PROGRESS &amp; HIGHLIGHTS

Performance  
Snapshot

As of March 31, 2020

SoftBank  
Vision Fund I

**Total Commitment**  
**\$98.6B**

---

**Acquisition Cost<sup>1</sup>**  
**\$81.3B**

**Cumulative Investment Gains<sup>1</sup>**  
**\$0.6B**

---

**Distributions<sup>2</sup>**  
**\$10.7B**

SoftBank  
Group

**Total Commitment**  
**\$28.1B**

---

**SBG Paid-In Capital**  
**\$24.4B**

**SBG Total Value<sup>3</sup>**  
**\$22.5B**

---

**SBG Distributions<sup>2</sup>**  
**\$1.6B**

## Footnotes:

1. Acquisition Cost and Cumulative Investment Gains are cumulative from Fund Inception to March 31, 2020. They include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from investments and their related hedges.
2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to Limited Partners from Fund Inception to March 31, 2020. They are net of Return of Rec callable Utilised Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Rec callable Unutilised Contributions.
3. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement. Manager's Performance Fee entitlement reflects total Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to March 31, 2020.

The information herein is presented solely for Vision Fund I. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Investment Gains and Total Value include valuations of unrealized investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.



# SoftBank Vision Fund I Portfolio Companies

As of March 31, 2020

91

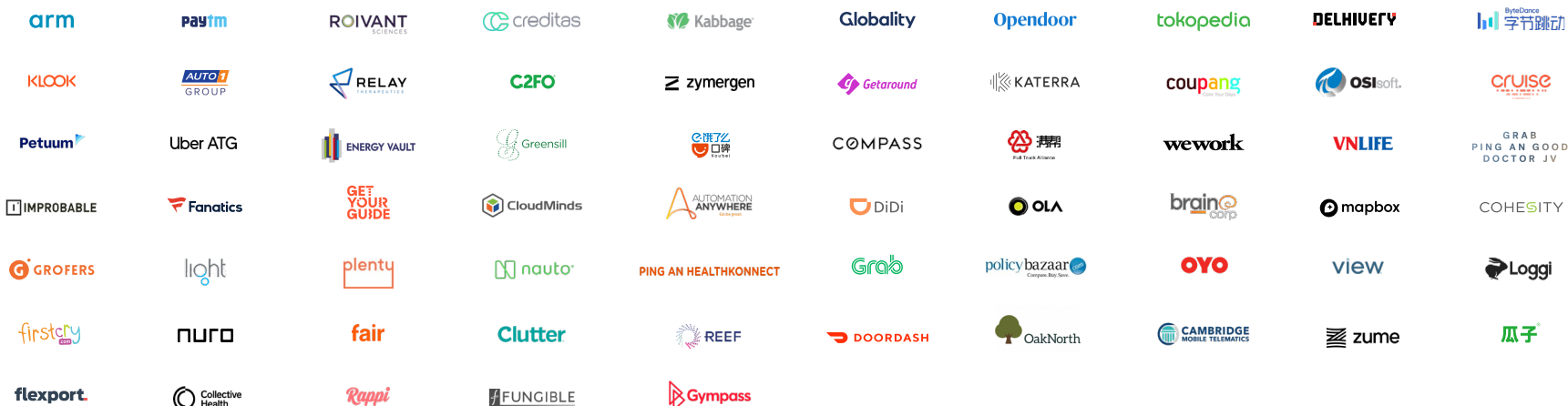
Number of Investments<sup>1</sup>

88

Current Portfolio Companies<sup>2</sup>

3 Exits<sup>3</sup>

## PRIVATE



## PUBLIC



Footnotes:

1. Number of Investments includes investments in portfolio companies made by the Vision Fund I and joint-ventures with existing portfolio companies from Fund Inception to March 31, 2020. It does not include hedges related to the investments.
2. Current Portfolio Companies include portfolio companies that are held by the Vision Fund I and a portfolio company that was dissolved and is currently in liquidation as of March 31, 2020. They do not include hedges related to the investments.
3. As of March 31, 2020, the Vision Fund I has exited its entire interests in Flipkart, Nvidia, and other undisclosed investments.

The investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of Vision Fund I investments, and do not purport to be a complete list thereof. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I investments.

# Vision Fund I: Measurable Value in Our Portfolio

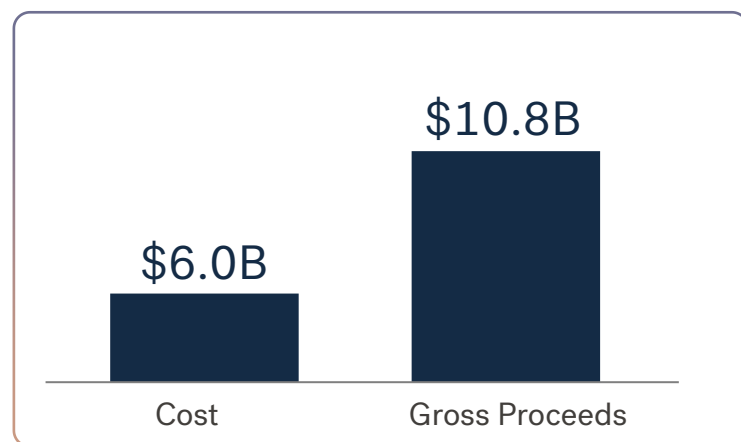
As of March 31, 2020

## Realized Investments

Gross Realized Gains<sup>1</sup>

\$4.8B

Number of Portfolio Companies<sup>1,2</sup>: 7



## Unrealized Investments

Total Acquisition Cost<sup>1</sup>

\$75.3B

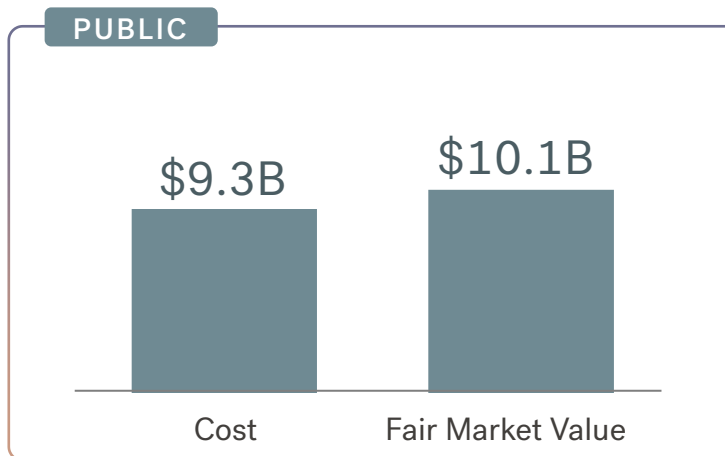
Gross Unrealized Losses<sup>1,3</sup>

-\$4.2B

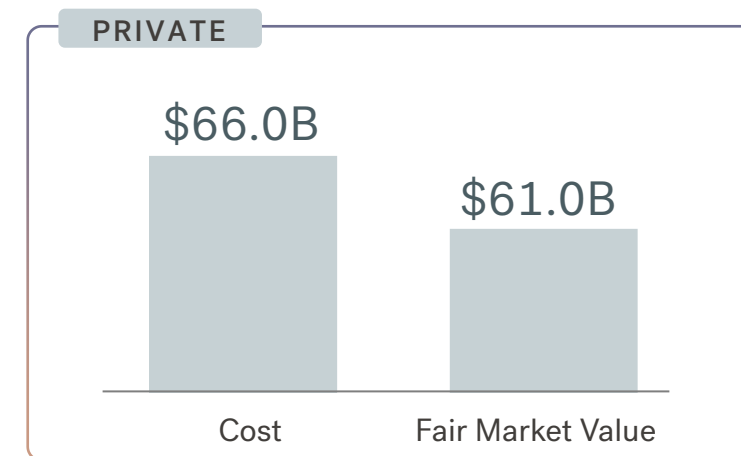
Total Fair Market Value<sup>1,3</sup>

\$71.1B

8



80





Footnotes:

1. Cost and Total Acquisition Cost, Number of Portfolio Companies, Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses are cumulative from Fund Inception to March 31, 2020. Realized Investments include investments in Flipkart and Nvidia which were exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and various partial sales of investments between September 2019 and March 2020. Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses are before tax and expenses. Gross Realized Gains and Gross Unrealized Losses include gains and losses from investments and their related hedges. Net performance cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
2. Number of Portfolio Companies includes investments acquired by Vision Fund I and joint-ventures with existing portfolio companies as of March 31, 2020.
3. Gross Unrealized Losses and Fair Market Value do not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

The information herein is illustrative and presented solely for Vision Fund I. Past performance is not indicative of future results, individual investors' results may vary. There can be no assurances that historical trends will continue throughout the life of Vision Fund I.

# 8 Public Listings Since Inception

As of March 31, 2020

				
STOCK PRICE <sup>1</sup>	NASDAQ: GH \$69.60	HKG: 1833 \$72.30 HKD	NYSE: WORK \$26.84	NASDAQ: TXG \$62.32
GROSS MOIC <sup>2</sup>	6.4x	1.4x	2.8x	7.7x
				
STOCK PRICE <sup>1</sup>	NYSE: UBER \$27.92	NASDAQ: VIR \$34.27	HKG: 6060 \$25.60 HKD	NYSE: OCFT \$10.15
GROSS MOIC <sup>2</sup>	0.8x	3.9x	0.4x	0.5x

Footnotes:

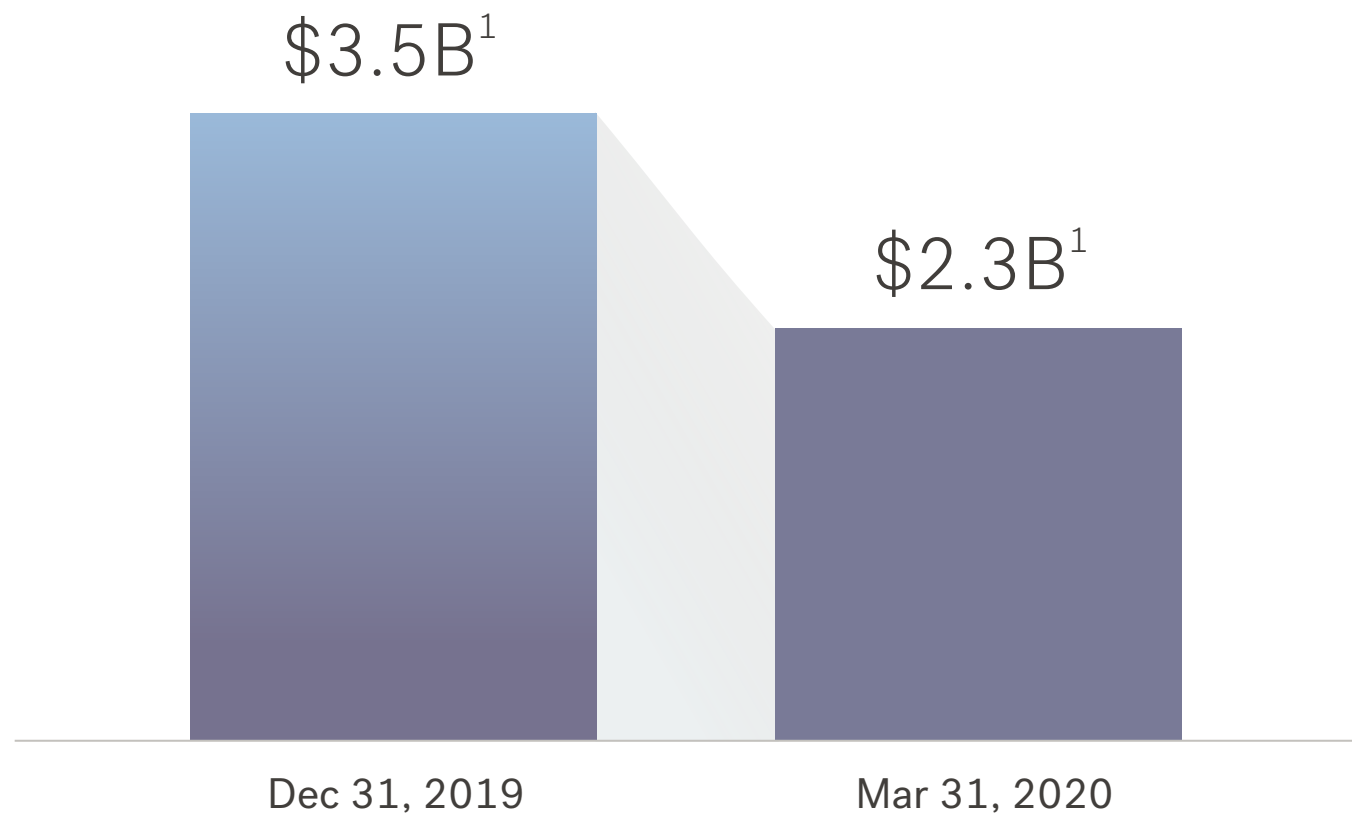
1. Stock Price represents the closing price of the publicly traded stock on March 31, 2020.
2. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the investment's total realized and unrealized value by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

Public Listing information is presented for Vision Fund I only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select investments have been presented to illustrate examples of Vision Fund I's investments that have undergone a public offerings and do not purport to be a more complete list of Vision Fund I's investments. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a complete list of Vision Fund I's investments. Net performance for the subset of investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

## PROGRESS &amp; HIGHLIGHTS

# Deleveraging and Managing Risk in Volatile Markets

## Portfolio Financing



## Footnotes:

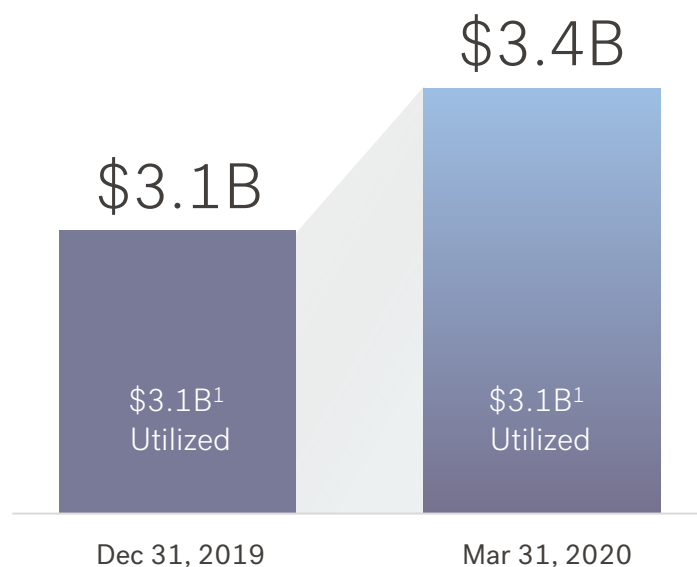
1. Represents the total outstanding balance of loans drawn under the Portfolio Financing Facility as of each measurement date.

The information herein is presented solely for Vision Fund I. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. Please refer to [visionfund.com/portfolio](http://visionfund.com/portfolio) for a more complete list of Vision Fund I's investments.

# Increasing Liquidity in Volatile Markets

Subscription Credit Facility Upsized by \$300M in March 2020

## Increase in Facility Size:



Maturity:  
February 2023

## Broad Support of Banking Partners:



Footnotes:

1. Represents the total outstanding balance of loans drawn under the Subscription Credit Facility as of each measurement date.

The information presented herein is for illustrative purpose and not intended to be relied upon as the basis for any investment decision. It is not to be construed as legal, business or tax advice. The information presented herein is true and accurate as of March 31, 2020. It may contain certain forward-looking statements that are based on assumptions and subject to known and unknown risks and uncertainties that could cause actual results to differ materially from those expressed or implied by such information. Assumptions should not be construed to be indicative of the actual events which will occur. The terms contained herein are for informational purposes only and are not intended to be complete.

# Performance & Impact on SoftBank Group

---

## PERFORMANCE &amp; IMPACT ON SBG

# Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup>

Amounts in USD billions

## Twelve-Month Period Ended

	2019 March 31	2020 March 31
Fund Net Profit (Loss) <sup>2</sup>	\$8.67	\$(14.81)
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	(4.89)	7.74
<b>SBG LP Income (Loss): Share of Fund Net Profit (Loss)</b>	<b>3.78</b>	<b>(7.07)</b>
SBG GP Income (Loss): Management Fees & Performance Fees <sup>3</sup>	2.12	(2.36)
<b>Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup></b>	<b>\$5.90</b>	<b>\$(9.43)</b>

## Footnotes:

- Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
- Fund Net Profit (Loss) includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager during the twelve-month periods ended March 31, 2019 and March 31, 2020, respectively.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

## PERFORMANCE &amp; IMPACT ON SBG

# Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup>

Amounts in USD billions

## Fund Inception to

2020  
March 31

Fund Net Loss <sup>2</sup>	\$(4.01)
Less: Change in 3 <sup>rd</sup> Party Interests in Fund	2.11
<b>SBG LP Loss: Share of Fund Net Loss</b>	<b>(1.90)</b>
SBG GP Income: Management Fees & Performance Fees <sup>3</sup>	0.35
<b>Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests<sup>1</sup></b>	<b>\$(1.55)</b>

## Footnotes:

1. Contribution to SBG, Net of 3<sup>rd</sup> Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
2. Fund Net Loss includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to March 31, 2020.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.



## PERFORMANCE &amp; IMPACT ON SBG

# Contribution to SBG, Realized and Unrealized Values

As of March 31, 2020

## Paid-In Capital

# \$24.4B

## Total Value

# \$22.5B

**Net Asset Value<sup>1</sup>** **\$20.9B**  
(Unrealized Value):

**Distributions<sup>2</sup>** **\$1.6B**  
(Realized Value):

## Footnotes:

1. Net Asset Value includes net changes in fair value of financial assets at fair value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in fair value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to SBG from Vision Fund I Inception to March 31, 2020. They are net of Return of Recalable Utilised Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recalable Unutilised Contributions.

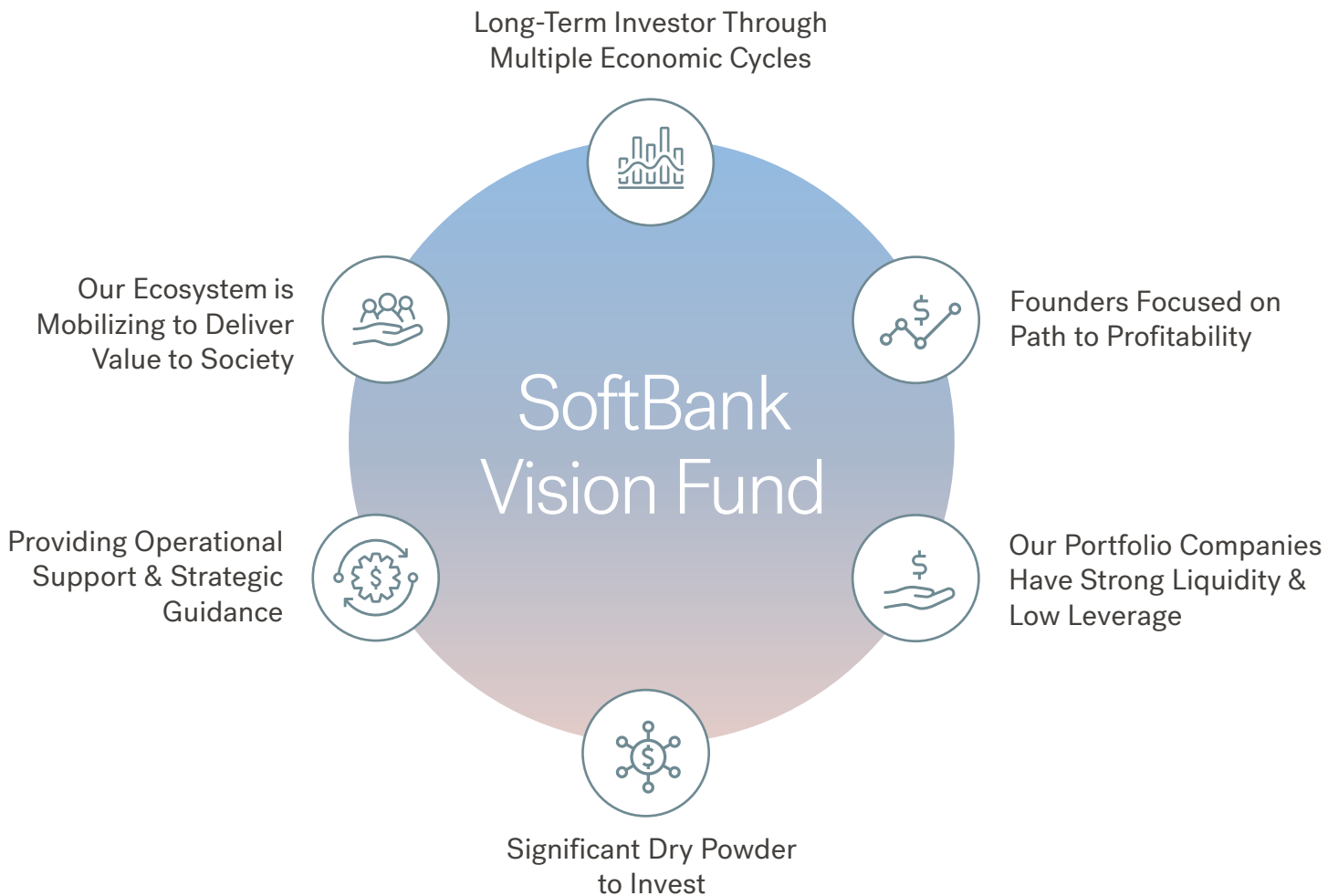
Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

# In Focus: Built For Resilience

---

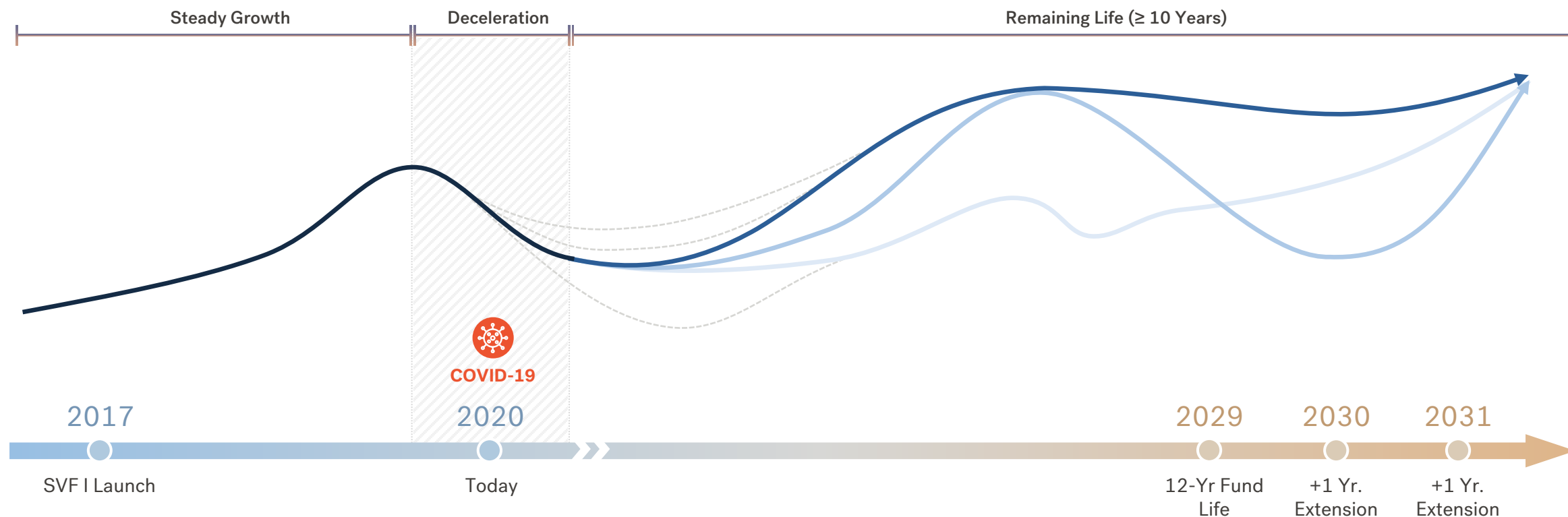
BUILT FOR RESILIENCE

# SoftBank Vision Fund: Built for Resilience



# Long-Term Investor Through Multiple Economic Cycles

Illustrative Representation



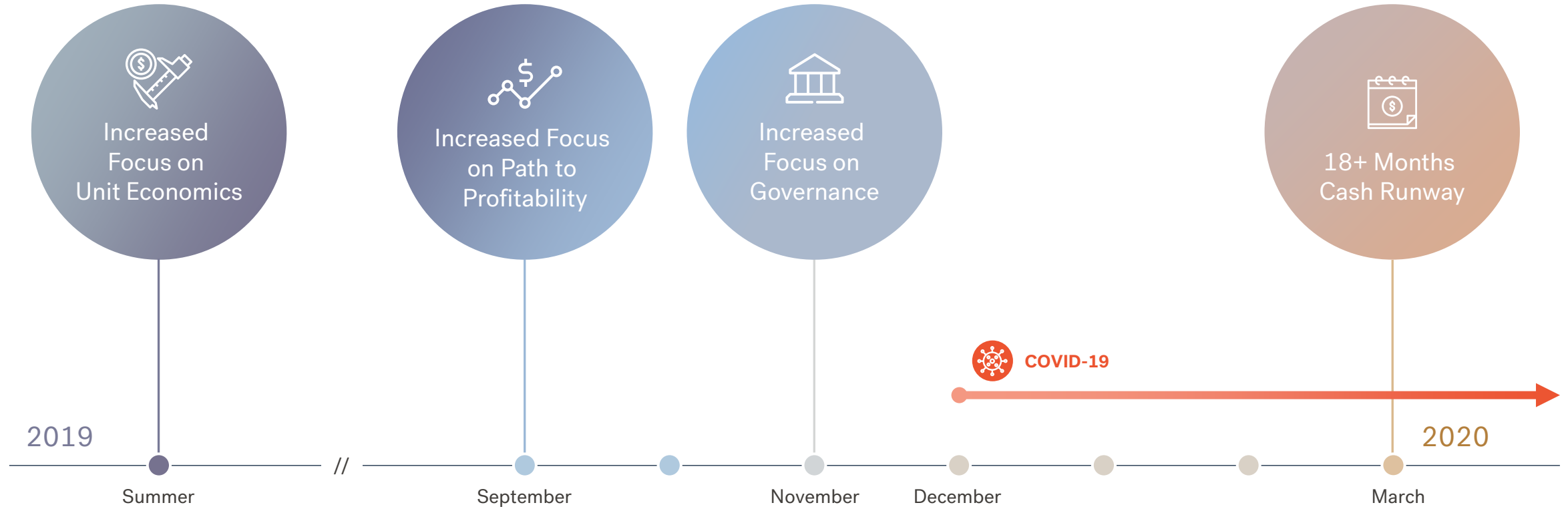
SVF is a 12-year fund with two 1-year extension options

Tech and tech-enabled sectors will be significant long-term economic drivers

Focus on generating long-term sustainable returns

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Any forecasts, targets or estimates presented herein are subject to a number of important risks, qualifications, limitations, and exceptions that could materially and adversely affect the illustrative scenarios or results presented herein. Accordingly, actual results may differ materially. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of the Vision Fund I or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not necessarily indicative of future results. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable.

# Founders Focused on Path to Profitability



The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Any forecasts, targets or estimates presented herein are subject to a number of important risks, qualifications, limitations, and exceptions that could materially and adversely affect the illustrative scenarios or results presented herein. Accordingly, actual results may differ materially. For the avoidance of doubt, it should not be understood as the "track record" or projected performance of the Vision Fund I or any other fund or investment vehicle managed by SBIA. Past performance is not necessarily indicative of future results. There can be no assurances that any plans described herein will be realized on the terms expressed herein or at all, and all such plans are subject to uncertainties and risks, as well as investor consents and regulatory approvals, as applicable.

BUILT FOR RESILIENCE

Our Portfolio  
Companies Have  
Strong Liquidity &  
Low Leverage

Private  
Investments<sup>1</sup>

Equity/Debt Ratio<sup>2</sup>

32.5x

Cash/Debt Ratio<sup>3</sup>

4.8x

Equity Value<sup>4</sup>  
as of Mar 31, 2020 \$336.9B

Cash  
Balance<sup>5</sup>  
as of Dec 31, 2019 \$50.0B

Debt Balance<sup>5</sup>  
as of Dec 31, 2019 \$10.4B

## Footnotes:

- Information herein is presented on an aggregated basis across the Vision Fund I and does not include publicly traded investments, Flipkart and Nvidia which were fully exited in August 2018 and January 2019 respectively, other undisclosed exits, and investments in certain small joint ventures.
- Equity/Debt Ratio is calculated as the aggregate Equity Value divided by the aggregate Debt Balance. Calculation may not tie due to rounding.
- Cash/Debt Ratio is calculated as the aggregate Cash Balance divided by the aggregate Debt Balance. Calculation may not tie due to rounding.
- Equity Value reflects the aggregated fair value of total equity of such Companies estimated by SBIA as of March 31, 2020.
- Cash and Debt Balances reflects the aggregated balances of such Companies as of December 31, 2019 provided by the Companies, due to data availability.

Certain information above has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified. Information is provided solely for illustrative purposes. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Past performance is not necessarily indicative of future results.

BUILT FOR RESILIENCE

Significant  
Dry Powder  
to Invest

## SoftBank Vision Fund I

**Net Portfolio Value  
OVER TOTAL DEBT**

13.1x

**Liquid Assets  
& Dry Powder  
OVER TOTAL DEBT**

4.7x

**Net Portfolio Value<sup>1</sup>** \$70.0B  
as of Mar 31, 2020

**Liquid Assets  
and Dry Powder<sup>2</sup>** \$25.0B  
as of Mar 31, 2020

**Total Debt<sup>3</sup>** \$5.4B  
as of Mar 31, 2020

## Footnotes:

1. Net Portfolio Value equals Total Fair Market Value of unrealized investments and their related hedges held by the Vision Fund I as of March 31, 2020, net of any outstanding promissory notes issued to fund such investments.
2. Liquid Assets and Dry Powder is the sum of Fair Market Value of publicly listed investments held by the Vision Fund I and Cash and Cash Equivalents balance on the Vision Fund I's balance sheet as of March 31, 2020 (herein referred to as "Liquid Assets"), and Vision Fund I Limited Partners' Capital Commitments available for drawing (herein referred to as "Dry Powder") as of March 31, 2020.
3. Total Debt is the total outstanding balance of loans drawn under the Portfolio Financing Facility and the Subscription Credit Facility as of March 31, 2020.

Information herein is presented for illustrative purposes and relates solely to Vision Fund I. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary. Fair Market Value do not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

BUILT FOR RESILIENCE

## Providing Support to our Portfolio Companies

01 -

### Operational Support

- ✓ Addressing liquidity
- ✓ Cost management

02 -

### Strategic Guidance


- ✓ Navigating government programs
- ✓ Financing solutions


















BUILT FOR RESILIENCE

# Our Ecosystem is Mobilizing to Deliver Value to Society

## Our ecosystem is mobilizing to combat the COVID-19 outbreak



Highlighting selected efforts across the portfolio

<b>Medical Response</b> <small>Developing treatments and directly addressing health crisis</small>	<b>Vaccines &amp; Treatment</b>  <b>VIR</b> <small>Vir is isolating antibodies to potentially treat or prevent COVID-19 infections</small>  <b>ROIVANT</b> <small>Roivant is rapidly advancing clinical-stage trials for treatment of Acute Respiratory Distress Syndrome caused by COVID-19</small>
	<b>Medical Supplies</b>  <b>flexport.org</b> <small>Flexport.org raised over \$4M and helped source, fund and deliver over 500K critical medical supplies to frontline workers as of March 26th</small>  <b>CloudMinds</b> <small>CloudMinds supplied robots to Wuhan hospitals to perform basic medical tasks, reducing risk of exposure for frontline workers</small>  <b>Fanatics</b> <small>Fanatics converted one of its US factories to produce masks and gowns from material used to manufacture MLB Jerseys; donating them to hospitals and emergency personnel</small>
<b>Organizational Response</b> <small>Filling the gaps for governments, institutions and employers</small>	<b>Critical Information</b>  <b>mapbox</b> <small>Mapbox is helping organizations, such as CDC and WHO, with real-time data visualization of the outbreak to target support needs; donating their services</small>  <b>Collective Health</b> <small>Collective Health launched a COVID-19 website to the public with 60-second Risk Assessment tool to encourage self-isolation</small>
	<b>Individual Support</b>  <b>Greensill</b> <small>Greensill launched a free app to help UK healthcare workers get paid every day, instead of waiting until the end of the month</small>
	<b>Institutional Support</b>  <b>Kabbage</b> <small>Kabbage launched a free platform for SMEs to offer gift certificates to US customers, so they can maintain income during the crisis</small>  <b>slack</b> <small>Slack &amp; ByteDance are offering work collaboration tools at no cost to Enterprise users, to help corporates navigate remote working</small>  <b>ByteDance</b>
<b>Societal Response</b> <small>Supplying basic needs to vulnerable populations</small>	<b>Housing</b>  <b>OVO</b> <small>OVO is providing free stays to healthcare workers in the US and potentially other geographies; providing quarantine sites in India</small>
	<b>Food &amp; Resources</b>  <b>Uber</b> <small>Uber is providing 14-day financial assistance to diagnosed drivers; pledged 10 million free rides and meals to healthcare workers worldwide</small>  <b>DOORDASH</b> <small>DoorDash launched United Way partnership to deliver food and goods to vulnerable populations; opened up delivery fleet to US city agencies and community organizations</small>  <b>Rappi</b> <small>Rappi will deliver 500,000 free meals to hospital workers in Latin America</small>

Companies or social good organizations looking to partner with the SoftBank ecosystem, please email [connect@softbank.com](mailto:connect@softbank.com)

Data as of March 26, 2020  
Source: Company press releases and public articles

The information presented herein is confidential, it is provided for illustrative and informational purposes only and it should not be relied upon in any way. The information provided herein is subject to change as well as uncertainties and risks. SBIA has no obligation to update any information. References to select investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security nor does the information herein constitute an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership interests in any fund managed by SBIA. Please refer to [visionfund.com/portfolios](http://visionfund.com/portfolios) for a more complete list of Fund's investments.

Click to learn more on [visionfund.com](http://visionfund.com) »

The information presented herein is provided for illustrative and informational purposes only and should not be relied upon in any way. The information provided herein is subject to change as well as uncertainties and risks. SBIA has no obligation to update any information. References to select investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security nor does the information herein constitute an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership interests in any fund managed by SBIA. Please refer to [visionfund.com/portfolios](http://visionfund.com/portfolios) for a more complete list of Fund's investments.

# Wrap-Up

---

01- Progress & Highlights

02- Performance & Impact on SoftBank Group

03- In Focus: Built For Resilience

# Thank You

---

